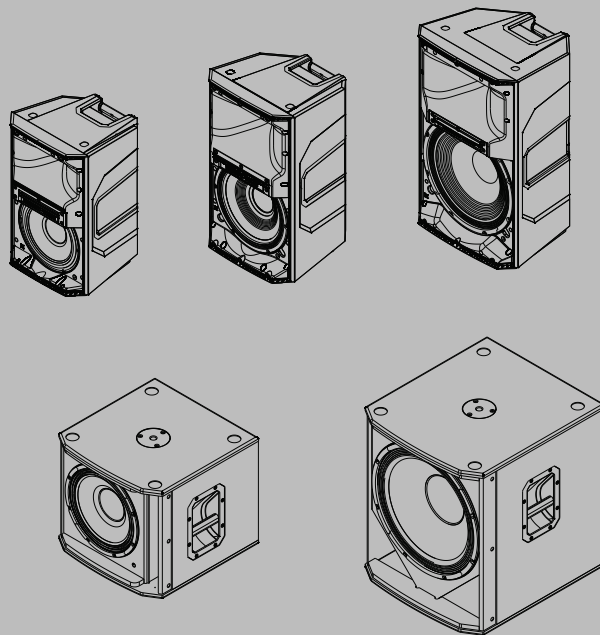


ELX200 Powered Loudspeakers

ELX200-10P | ELX200-12P | ELX200-15P | ELX200-12SP |
ELX200-18SP







目次

1	安全性	4
1.1	安全に関する重要事項	4
1.2	吊り下げ	5
1.3	FCC に関する情報	6
1.4	簡易適合宣言書 (sDoC)	6
1.5	ご注意	9
1.6	注意事項	9
2	製品説明	10
2.1	概要情報	10
2.2	システムの特徴	11
2.3	クイックセットアップ	13
3	スタンドとフロアモニター	16
3.1	スタンドまたはポールマウントへの設置	16
3.2	フロアモニター	18
4	吊り下げ	19
5	アンプ DSP	22
5.1	アンプ DSP コントロール	22
5.2	システムの状態	24
5.3	DSP コントロール	25
5.3.1	フルレンジ スピーカー DSP コントロール メニュー	25
5.3.2	サブウーハー DSP コントロールメニュー	30
6	QuickSmart Mobile アプリケーションのペアリング	35
7	推奨構成	36
7.1	デ이지チェーンフルレンジシステム	36
7.2	MP3 プレーヤの MONO 構成	37
7.3	MP3 プレーヤの STEREO 構成	38
7.4	モニターとしてのフルレンジシステムの使用	39
7.5	サブウーハーとのフルレンジシステムのスタック	40
8	トラブルシューティング	42
9	テクニカル データ	44
9.1	寸法	45
9.2	周波数特性	46

1 安全性

1.1 安全に関する重要事項

 <p>警告：火災や感電の危険性を避けるため、本機器を雨や水蒸気に長期間さらすことのないようにしてください。</p> <p>AVIS: RISQUE DE CHOC ELECTRIQUE, NE PAS OUVRIR.</p> <p>警告：電源プラグまたは AC コンセントが遮断装置として使用されます。遮断装置はすぐに操作可能な状態を保ちます。</p> <p>警告：保護アースが接続された電源ソケットにのみ接続してください。</p> <p>警告：感電の危険性を避けるため、カバー(および背面)は外さないでください。内部にユーザーが修理可能な部品はありません。修理については、弊社販売代理店に確認してください。</p>		<p>正三角形に電光と矢印がある記号は、製品のケース内に絶縁されていない「危険電圧」が存在し、感電の危険があることを警告するものです。</p>
		<p>正三角形に感嘆符のある記号は、本装置の取扱説明書に記載されている操作と保守(整備)の重要な指示への注意を喚起するものです。</p>
		<p>正三角形にアスタリスクのある記号は、本スピーカー・システムに関連する装置とハードウェアの必要な設置と取外しの指示を知らせるものです。</p>

1. 次の重要事項を確認してください。
2. 次の重要事項を遵守してください。
3. すべての警告に留意してください。
4. すべての重要事項を遵守してください。
5. 本装置は水の近くで使用しないでください。
6. 本装置は乾いた布以外で清掃しないでください。
7. 通気口をふさがないでください。メーカーの説明書に従って設置してください。
8. ラジエータ、暖気吹き出し口、ストーブ、その他の熱発生源(アンプを含む)の近くに本装置を設置しないでください。
9. 安全を目的として採用されている極性プラグやアース付きプラグを正しく使用してください。有極プラグには幅の違う2枚のブレードがあります。アース・プラグには2枚のブレードと1つのアース棒端子があります。広いブレードまたは3本目の棒端子は安全のためのものです。付属ケーブルのプラグがコンセントに合わない場合は、電気工事店に依頼し古いコンセントを新しいものと交換してください。
10. 電源コードを踏んだり、プラグ、コンセント、装置から出た部分がはさまれたりしないように保護してください。
11. メーカー指定の付属品やアクセサリを使用してください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルはメーカー指定のもの、または装置と同時販売されたものを使用してください。カートを使用する場合は、装置をカートに載せて移動中に転倒して、怪我をすることがないように注意してください。
13. 雷が鳴り出した時や、長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
14. 保守整備は資格を持っている担当者に相談してください。電源コードやプラグの破損、装置への液体のこぼれ、物の落下、雨または湿気の浸入、装置の不適切な操作、落下など、何らかの原因で装置が破損した場合は、修理を依頼してください。
15. 火のついた口ウソクなど、直火の熱源を装置の上に置かないでください。

16. 火災や感電の危険を避けるため、本装置を雨や湿気にさらさないようにしてください。装置に水滴が落ちたり、水が飛び散ったりしないようにしてください。花瓶など、液体が入ったものを装置の上に置かないでください。
17. 通気口をふさがないでください。メーカーの説明書に従って設置してください。
18. 十分な通気を確保できるように、装置の周囲に最低 60 cm (2 ft) の間隔をあけてください。
19. 新聞やテーブルクロス、カーテンなどで排気口がふさがれ、排気が妨げられないようにしてください。
20. 本装置を AC 電源から完全に切断するには、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1.2

吊り下げ

**警告!**

天井への取り付け工事は危険が伴う場合があるため、真上に機器を設置する技術と規制に関する十分な知識を持つ担当者だけが実施するようにしてください。スピーカーを天吊りする場合、国、連邦、州、地方のすべての最新の法律や規制を考慮することを推奨します。スピーカーを安全に吊り下げる事は設置者の責任です。Electro-Voice では、スピーカーを吊り下げる場合、最低年 1 回または法律や規制で定められた頻度でシステムを点検することを推奨しています。弱い部分または破損の兆候が見つかった場合は、直ちに改善措置を講じてください。壁または天井がスピーカーの荷重に耐えるかどうかの確認は、お客様の責任です。Electro-Voice 製ではない吊り下げ金具を使用するときは、その製造会社に責任があります。

**警告!**

このマニュアルまたは Electro-Voice 設置ガイドに明確に説明されている以外の方法で、この製品を吊り下げないでください。ハンドルを使って、スピーカーを吊り下げないでください。Electro-Voice スピーカーのハンドルは、搬送時に一時的に使用することのみを用途としています。ファイバロープ、ワイヤロープ、ケーブル、その他の資材をハンドルに取り付けてスピーカーを吊り下げることではできません。

1.3 FCC に関する情報

重要: 本装置を改造しないでください。製造元から明確に許可を得ないで変更または改造した場合、FCC からユーザーに付与された本装置の使用権限が無効になることがあります。



注記!

この製品は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタルデバイスの制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本製品は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。ただし、特定の地域では障害が発生しない保証はありません。

本製品がラジオやテレビの受信に障害を与えていないか、またはラジオやテレビ、通信機器から受信障害を受けていないかどうかは、本製品の電源をオン、オフすることで判断できます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本製品と受信機の距離を離す。
- 本製品と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店またはラジオ、TV、通信機器の専門技術者に問い合わせる。

1.4 簡易適合宣言書 (sDoC)

BG	С настоящото Bosch Security Systems, LLC декларира, че този тип радиосъоръжение ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W е в съответствие с Директива 2014/53/ЕС. Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: www.electrovoice.com
CS	Tímto Bosch Security Systems, LLC prohlašuje, že typ rádiového zařízení ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W je v souladu se směrnicí 2014/53/EU. Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese: www.electrovoice.com
DA	Hermed erklærer Bosch Security Systems, LLC, at radioudstyrstypen ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU. EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse: www.electrovoice.com
DE	Hiermit erklärt Bosch Security Systems, LLC, dass der Funkanlagentyp ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: www.electrovoice.com
EL	Με την παρούσα ο/η Bosch Security Systems, LLC, δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: www.electrovoice.com





EN	Hereby, Bosch Security Systems, LLC declares that the radio equipment type ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W is in compliance with Directive 2014/53/EU and the relevant statutory requirements. The full text of the EU declaration of conformity and the UK declaration of conformity are available at the following internet address: www.electrovoice.com .
ES	Por la presente, Bosch Security Systems, LLC declara que el tipo de equipo radioeléctrico ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W es conforme con la Directiva 2014/53/UE. El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: www.electrovoice.com .
ET	Käesolevaga deklareerib Bosch Security Systems, LLC , et käesolev raadioseadme tüüp ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele. ELi vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil: www.electrovoice.com
FI	Bosch Security Systems, LLC vakuuttaa, että radiolaitetyypit ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W on direktiivin 2014/53/EU mukainen. EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa: www.electrovoice.com
FR	Le soussigné, Bosch Security Systems, LLC , déclare que l'équipement radioélectrique du type ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W est conforme à la directive 2014/53/UE. Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: www.electrovoice.com
HR	Bosch Security Systems, LLC ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W u skladu s Direktivom 2014/53/EU. Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: www.electrovoice.com
HU	Bosch Security Systems, LLC igazolja, hogy a ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek. Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: www.electrovoice.com
IT	Il fabbricante, Bosch Security Systems, LLC , dichiara che il tipo di apparecchiatura radio ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W è conforme alla direttiva 2014/53/UE. Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: www.electrovoice.com

LT	Aš, Bosch Security Systems, LLC , patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W atitinka Direktyvą 2014/53/ES. Visas ES atitikties deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: www.electrovoice.com
LV	Ar šo Bosch Security Systems, LLC deklarē, ka radioiekārta ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W atbilst Direktīvai 2014/53/ES. Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: www.electrovoice.com
MT	B'dan, Bosch Security Systems, LLC , niddikjara li dan it-tip ta' tagħmir tar-radju ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/UE. It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità tal-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz tal-Internet li ġej: www.electrovoice.com
NL	Hierbij verklaar ik, Bosch Security Systems, LLC , dat het type radioapparatuur ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W conform is met Richtlijn 2014/53/EU. De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: www.electrovoice.com
PL	Bosch Security Systems, LLC niniejszym oświadcza, że typ urządzenia radiowego ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE. Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: www.electrovoice.com
PT	O(a) abaixo assinado(a) Bosch Security Systems, LLC declara que o presente tipo de equipamento de rádio ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE. O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: www.electrovoice.com
RO	Prin prezenta, Bosch Security Systems, LLC declară că tipul de echipamente radio ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE. Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: www.electrovoice.com
SK	Bosch Security Systems, LLC týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ. Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: www.electrovoice.com

SL	Bosch Security Systems, LLC potrjuje, da je tip radijske opreme ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W skladen z Direktivo 2014/53/EU. Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: www.electrovoice.com
SV	Härmed försäkras Bosch Security Systems, LLC att denna typ av radioutrustning ELX200-10P-EU, ELX200-12P-EU, ELX200-15P-EU, ELX200-12SP-EU, ELX200-18SP-EU, ELX200-10P-W, ELX200-12P-W, ELX200-15P-W, ELX200-12SP-W, ELX200-18SP-W överensstämmer med direktiv 2014/53/EU. Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: www.electrovoice.com

1.5

ご注意

	Electro-Voice スピーカーを晴れた日に屋外で使用する場合は、日陰または覆いのある場所に配置してください。本スピーカーのアンプには、温度が非常に高くなったときに本スピーカーの電源を一時的にオフにする保護回路が内蔵されています。本スピーカーを直射日光に当てると、この動作が発生する可能性があります。
	Electro-Voice スピーカーは、0°C (32°F) 以下または +35°C (95°F) を超える環境で使用しないでください。
	Electro-Voice スピーカーを雨水、高湿度にさらさないでください。
	Electro-Voice スピーカーは、カバーエリアの範囲内にいる人が永続的な難聴になるほどの音圧レベルを簡単に生成できます。長期間 90 dB を超える音圧レベルにさらされないように注意してください。

1.6

注意事項

著作権および免責事項

All rights reserved.形態や媒体を問わず、電子的、機械的、フォトコピー、録画、またはその他の方法で、発行者の書面による許可なく本書の内容の一部またはすべてを複製または転送することは禁じられています。情報の転載および引用許可を申請する場合は、Electro-Voiceまでご連絡ください。仕様、データおよび図を含む本マニュアルのすべての内容は、予告なく変更されることがあります。



注記!

Bluetooth® をご利用いただけない国があります。

詳細については、Electro-Voice 販売店または Electro-Voice 代理店にお問合わせください。

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Bosch Security Systems, LLC はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。他の商標および商標名は、それぞれの所有者に帰属します。

このスピーカーは、4.31 dBm EIRP の送信電力で、2.4 GHz の周波数帯域 (2,400 ~ 2483.5 MHz) の電波を意図的に放射します。システムは、利得 0.5 dBi のアンテナ (Chip Antenna) 1 本を使用します。

2 製品説明

Electro-Voice スピーカーをお買い上げいただき、ありがとうございます。本書をお読みになり、Electro-Voice スピーカー・システムに組み込まれた機能を理解し、その性能をご活用ください。

ROCK SOLID SOUND: Electro-Voice ELX200 ポータブルスピーカー

ELX200 は、ベストセラーの Electro-Voice ポータブルスピーカーファミリーの中でも最も新しいシリーズです。ZLX シリーズの上位、EKX シリーズの下位に当たる ELX200 シリーズは、10 種類のモデル (パワード 5 種類、パッシブ 5 種類) で構成され、10 インチ、12 インチおよび 15 インチの 2 ウエイモデル、12 インチおよび 18 インチのサブウーハーが含まれます。

ELX200 は、あらゆる側面が全体の一部として理想的な結果を生み出すように設計され、音響的、電氣的、機械的コンポーネントのすべてが一体となって機能します。フルレンジモデルは、ハイスペックなコンジットエンクロージャーに合わせたコンパクトなサイズで、重量、扱いやすさ、構造上の完全性のバランスがとれています。サブウーハーは、驚くほどコンパクトなサイズで強力な低音域出力を実現し、高品質なトップコート仕上げを施した 15 mm の木製エンクロージャーを備えています。クラス D アンプ設計 (1200 W)、QuickSmartDSP、シグナルシンクロナイズドトランスデューサー (SST) ウェーブガイドコンセプトなど、クラス最高のパフォーマンスを提供する製品として EV ポータブルスピーカーファミリーの他のシリーズの評価を定着させた独自の機能は、このシリーズにも搭載されています。

Bluetooth® Low Energy (BTLE) テクノロジーを使用する、新しい QuickSmart Mobile ワイヤレスコントロールとモニタリングアプリケーションにより、同時に最大 6 台の ELX200 パワードスピーカーを対象とする直感的なシステムコントロール、設定、モニタリングが可能となります。システムの暴走時にアラートを受信し、スピーカーの背後ではなく、*前面*からもシステムをコントロールできます。Bluetooth® をご利用いただけない国があります。

EV の業界最先端の品質と試験手順は、効率的なトランスデューサー設計と重要なスペックをもたらし、最高出力レベルでも正確でリニアなレスポンスを生み出すコンポーネントを実現しています。Loud and Clear all the way up to the limit. EV が手がけた最も強固なフルレンジコンジットエンクロージャーにすべてが統合されています。ELX200 は、音響的にも、物理的にも、堅牢性の新基準としての存在を確立し、最強の堅牢性と最高の効率性を合わせ持つ製品です。

2.1 概要情報

次の表に、ファミリー内の製品の CTN (型式番号) と対応する製品名を示します。

CTN	製品説明
ELX200-10P-US	10 インチ 2 ウエイパワードスピーカー、US コード
ELX200-12P-US	12 インチ 2 ウエイパワードスピーカー、US コード
ELX200-15P-US	15 インチ 2 ウエイパワードスピーカー、US コード
ELX200-12SP-US	12 インチパワードサブウーハー、US コード
ELX200-18SP-US	18 インチパワードサブウーハー、US コード
ELX200-10P-EU	10 インチ 2 ウエイパワードスピーカー、EU コード
ELX200-12P-EU	12 インチ 2 ウエイパワードスピーカー、EU コード
ELX200-15P-EU	15 インチ 2 ウエイパワードスピーカー、EU コード

CTN	製品説明
ELX200-12SP-EU	12 インチパワーサブウーハー、EU コード
ELX200-18SP-EU	18 インチパワーサブウーハー、EU コード
ELX200-10P-AP	10 インチ 2 ウェイパワースピーカー、AP
ELX200-12P-AP	12 インチ 2 ウェイパワースピーカー、AP
ELX200-15P-AP	15 インチ 2 ウェイパワースピーカー、AP
ELX200-12SP-AP	12 インチパワーサブウーハー、AP
ELX200-18SP-AP	18 インチパワーサブウーハー、AP
ELX200-10P-GL	10 インチ 2 ウェイパワースピーカー、グローバル、BT なし
ELX200-12P-GL	12 インチ 2 ウェイパワースピーカー、グローバル、BT なし
ELX200-15P-GL	15 インチ 2 ウェイパワースピーカー、グローバル、BT なし
ELX200-12SP-GL	12 インチ パワーサブウーハー、グローバル、BT なし
ELX200-18SP-GL	18 インチ パワーサブウーハー、グローバル、BT なし
ELX200-10P-W	10 インチ 2 ウェイパワースピーカー、白
ELX200-12P-W	12 インチ 2 ウェイパワースピーカー、白
ELX200-15P-W	15 インチ 2 ウェイパワースピーカー、白
ELX200-12SP-W	12 インチパワーサブウーハー、白
ELX200-18SP-W	18 インチパワーサブウーハー、白

2.2

システムの特徴

ELX200-10P - 10 インチ 2 ウェイパワースピーカーシステム

- EV QuickSmart Mobile アプリケーション：同時に最大 6 台までの ELX200 スピーカーを迅速かつワイヤレスで設定、コントロール、モニタリングし、パフォーマンスに関わる重大な状況が発生した場合は、ただちに通知を受信します。Bluetooth® をご利用いただけない国があります。
- QuickSmartDSP は、クラス最高の処理機能を備えています。4 種類のプリセット、サブトップシステムマッチ、スリーバンド EQ、ユーザーがプログラム可能な 5 種類のプリセット、リミッタ状態のビジュアル監視、入力レベルのコントロールとメーター、ゲイン構造を最適化するマスターボリュームコントロールを使用し、いずれも LCD から簡単にセットアップできます。
- システムの信頼性は 500 時間以上にわたる乱用試験や耐久性試験で実証されています。高効率の 1200 W クラス D パワーアンプは、EV がデザインと設計を行った高感度トランスデューサーを使用し、最大 130 dB のピーク SPL を実現します。
- プログレードのハードウェア：鍛造済みアイボルト用 M10 ねじ穴付き取り付けポイント 3 か所、一体型ポールマウント、持ち上げが楽な実績ある ZLX ツーハンドル設計。

ELX200-12P — 12 インチ 2 ウェイパワースピーカーシステム

- EV QuickSmart Mobile アプリケーション：同時に最大 6 台までの ELX200 スピーカーを迅速かつワイヤレスで設定、コントロール、モニタリングし、パフォーマンスに関わる重大な状況が発生した場合は、ただちに通知を受信します。Bluetooth® をご利用いただけない国があります。

- QuickSmartDSP は、クラス最高の処理機能を備えています。4 種類のプリセット、サブ/トップシステムマッチ、スリーバンド EQ、ユーザーがプログラム可能な 5 種類のプリセット、リミッタ状態のビジュアル監視、入力レベルのコントロールとメーター、ゲイン構造を最適化するマスターボリュームコントロールを使用し、いずれも LCD から簡単にセットアップできます。
- システムの信頼性は 500 時間以上にわたる乱用試験や耐久性試験で実証されています。高効率の 1200 W クラス D パワーアンプは、EV がデザインと設計を行った高感度トランスデューサーを使用し、最大 130 dB のピーク SPL を実現します。
- EV が特許を取得したシグナルシンクロナイズドトランスデューサー (SST) ウェーブガイドデザインにより、正確かつ安定したカバーエリア、最小限の歪み、最大限の音響負荷を実現します。
- プログレードのハードウェア：鍛造済みアイボルト用 M10 ねじ穴付き取り付けポイント 3 か所、一体型ポールマウント、持ち上げが楽な実績ある ZLX スリーハンドル設計。

ELX200-15P - 15 インチ 2 ウェイパワードスピーカーシステム

- EV QuickSmart Mobile アプリケーション：同時に最大 6 台までの ELX200 スピーカーを迅速かつワイヤレスで設定、コントロール、モニタリングし、パフォーマンスに関わる重大な状況が発生した場合は、ただちに通知を受信します。Bluetooth® をご利用いただけない国があります。
- QuickSmartDSP は、クラス最高の処理機能を備えています。4 種類のプリセット、サブ/トップシステムマッチ、スリーバンド EQ、ユーザーがプログラム可能な 5 種類のプリセット、リミッタ状態のビジュアル監視、入力レベルのコントロールとメーター、ゲイン構造を最適化するマスターボリュームコントロールを使用し、いずれも LCD から簡単にセットアップできます。
- システムの信頼性は 500 時間以上にわたる乱用試験や耐久性試験で実証されています。高効率の 1200 W クラス D パワーアンプは、EV がデザインと設計を行った高感度トランスデューサーを使用し、最大 132 dB のピーク SPL を実現します。
- EV が特許を取得したシグナルシンクロナイズドトランスデューサー (SST) ウェーブガイドデザインにより、正確かつ安定したカバーエリア、最小限の歪み、最大限の音響負荷を実現します。
- プログレードのハードウェア：鍛造済みアイボルト用 M10 ねじ穴付き取り付けポイント 3 か所、一体型ポールマウント、持ち上げが楽な実績ある ZLX スリーハンドル設計。

ELX200-12SP — 12 インチパワードサブウーハーシステム

- EV QuickSmart Mobile アプリケーション：同時に最大 6 台までの ELX200 スピーカーを迅速かつワイヤレスで設定、コントロール、モニタリングし、パフォーマンスに関わる重大な状況が発生した場合は、ただちに通知を受信します。Bluetooth® をご利用いただけない国があります。
- QuickSmartDSP は、クラス最高の処理機能を備えています。3 種類のプリセット、サブ/トップシステムマッチ、ユーザーがプログラム可能な 5 種類のプリセット、リミッタ状態のビジュアル監視、入力レベルのコントロールとメーター、ゲイン構造を最適化するマスターボリュームコントロールを使用し、いずれも LCD から簡単にセットアップできます。
- システムの信頼性は 500 時間以上にわたる乱用試験や耐久性試験で実証されています。高効率の 1200 W クラス D パワーアンプは、EV がデザインと設計を行った超効率の高感度トランスデューサーを使用し、最大 129 dB のピーク SPL を実現します。
- 移動式および据え付け型の用途に最適。プログラードのハードウェア：M20 ねじ穴付き一体型ポールマウントプレート、持ち上げが楽なツートハンドル設計。

ELX200-18SP — 18 インチパワードサブウーハーシステム

- EV QuickSmart Mobile アプリケーション：同時に最大 6 台までの ELX200 スピーカーを迅速かつワイヤレスで設定、コントロール、モニタリングし、パフォーマンスに関わる重大な状況が発生した場合は、ただちに通知を受信します。Bluetooth® をご利用いただけない国があります。


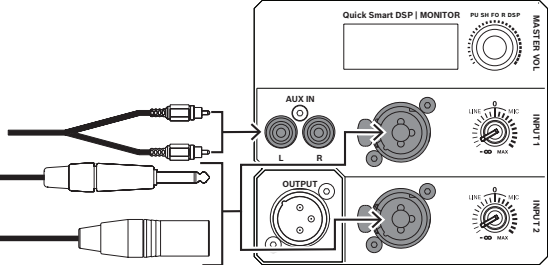
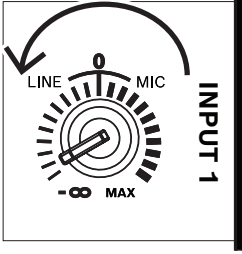
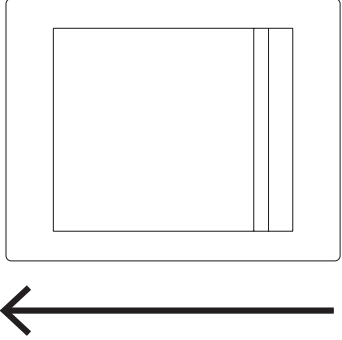
- QuickSmartDSP は、クラス最高の処理機能を備えています。3 種類のプリセット、サブ/トップシステムマッチ、ユーザーがプログラム可能な 5 種類のプリセット、リミッタ状態のビジュアル監視、入力レベルのコントロールとメーター、ゲイン構造を最適化するマスターボリュームコントロールを使用し、いずれも LCD から簡単にセットアップできます。
- システムの信頼性は 500 時間以上にわたる乱用試験や耐久性試験で実証されています。高効率の 1200 W クラス D パワーアンプは、EV がデザインと設計を行った超効率の高感度トランスデューサーを使用し、最大 132 dB のピーク SPL を実現します。
- 移動式および据え付け型の用途に最適。プログレードのハードウェア：M20 ねじ穴付き一体型ポールマウントプレート、持ち上げが楽なツーハンドル設計。

2.3 クイックセットアップ

フルレンジスピーカー

モデル：ELX200-10P、ELX200-12P、ELX200-15P

フルレンジスピーカーをセットアップするには、次の手順に従います。

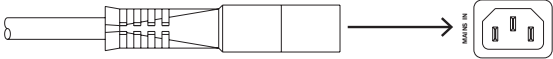
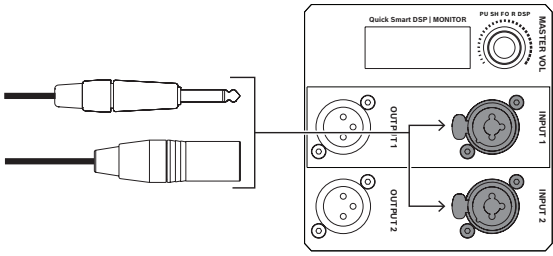
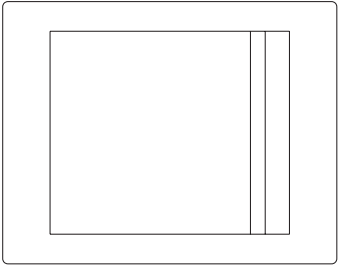
手順	説明図
1. AC 電源コードをアース付きコンセントから MAINS IN に接続します。	
2. 音声ソースからの XLR、TRS、または RCA ケーブルを INPUT 1 または INPUT 2 に接続します。	
3. 入力ゲインを $-\infty$ (無限) に調整します。	
4. 電源スイッチを ON にします。	

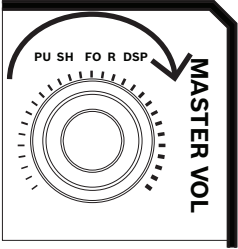
手順	説明図
5. DSP ホーム画面から、入力ゲインを希望のサウンド出力に上げます。	
6. MASTER VOL つまみを回し、希望のボリュームに調整します。	

サブウーファー

モデル : ELX200-12SP と ELX200-18SP

サブウーハーをセットアップするには、次の手順を行ってください。

手順	説明図
1. AC 電源コードをアース付きコンセントから MAINS IN に接続します。	
2. 音声ソースからの XLR または TRS ケーブルを INPUT 1 または INPUT 2 に接続します。	
3. 電源スイッチを ON にします。	

手順	説明図
4. MASTER VOL つまみを回し、希望のボリュームに調整します。	 <p>The diagram shows a circular knob with a textured outer ring. Above the knob, the text 'PUSH FOR DSP' is written with an arrow pointing to the top of the knob. To the right of the knob, the text 'MASTER VOL' is written vertically.</p>

3 スタンドとフロアモニター

3.1 スタンドまたはポールマウントへの設置

ELX200-10P、ELX200-12P、ELX200-15P スピーカーは、スタンドまたはサブウーハーの上にあるポールに取り付けます。



注意!

重量があるスピーカーは、2人以上で持ち上げて設置することを推奨します。スピーカーが重い場合に、1人で持ち上げや配置を行うと怪我をする恐れがあります。

スタンドへの取り付け

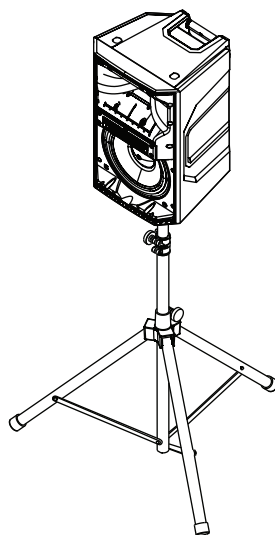


図 3.1: 三脚スタンドに取り付けたフルレンジ モデル

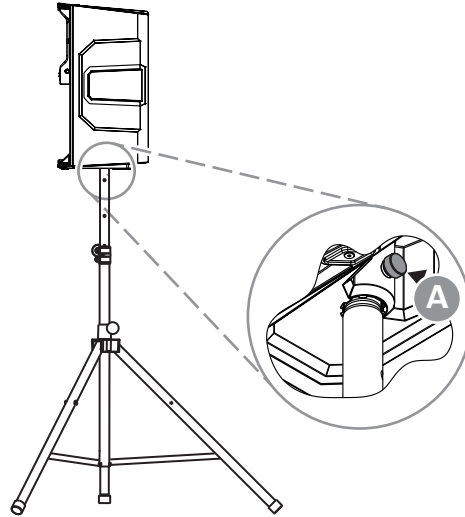


注意!

本スピーカーについて、三脚の安全性は評価されていません。三脚スタンドの仕様を参照し、本スピーカーの重量に耐えられることを確認してください。

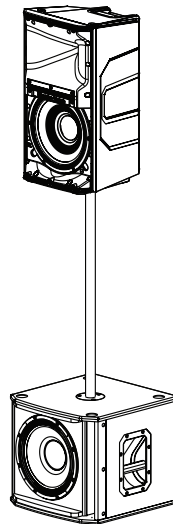
スピーカーをスタンドに取り付けるには、次の手順を行ってください。

1. スタンドを安定した面に置きます。
 - スタンドの脚を完全に伸ばします。
 - スタンドを「さらに高く」するなど、その構造上の完全性を損なわないようにしてください。
 - 1台用のスピーカースタンドに複数のスピーカーを取り付けしないでください。
2. スピーカーを両手で持ち上げます。
3. スピーカーの底部にあるポールカップをポールに取り付けます。
4. つまみネジ (A) を締めて、スピーカーをポールに固定します。
つまみネジは 12 インチおよび 15 インチ フルレンジ スピーカー モデルにしか使用できません。
10 インチ フルレンジ スピーカーには、つまみネジは付属しません。



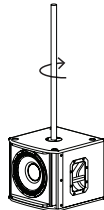
5. スピーカーの位置を DSP コントロールメニューの **TRIPOD** に設定します。

スピーカーをポールに取り付ける



スピーカーをポールに取り付けるには、次の手順を行ってください。

1. サブウーハーを安定した場所に置きます。
2. M20 ねじ山付きポールをサブウーハー上部のコンボポールカップに挿入します。
3. M20 ねじ山付きポールを時計回りに回し、ポールをサブウーハーに固定します。



4. スピーカーを両手で持ち上げます。
5. スピーカーの底部にあるポールカップをポールに取り付けます。
6. つまみネジを締めて、スピーカーをポールに固定します。
つまみネジは 12 インチおよび 15 インチ フルレンジ スピーカー モデルにしか使用できません。
10 インチ フルレンジ スピーカーには、つまみネジは付属しません。
7. スピーカーの位置を DSP コントロールメニューの **TRIPOD** に設定します。

参照情報

- DSP コントロール, ページ 25

3.2 フロアモニター

ELX200-10P、ELX200-12P、ELX200-15P スピーカーは、モニター角度で配置してフロアモニターとして使用できます。

スピーカーをフロアモニターとして設定する方法：

1. スピーカーを安定した面に置きます。
2. 出演者、製作スタッフ、聴衆がケーブルにつまづかないよう、ケーブルを安全に配線します。

**注記!**

可能な場合はいつでも、ワイヤータイやテープでケーブルを固定してください。

3. DSP コントロール メニューで、スピーカーの位置を **MONITOR** に設定します。

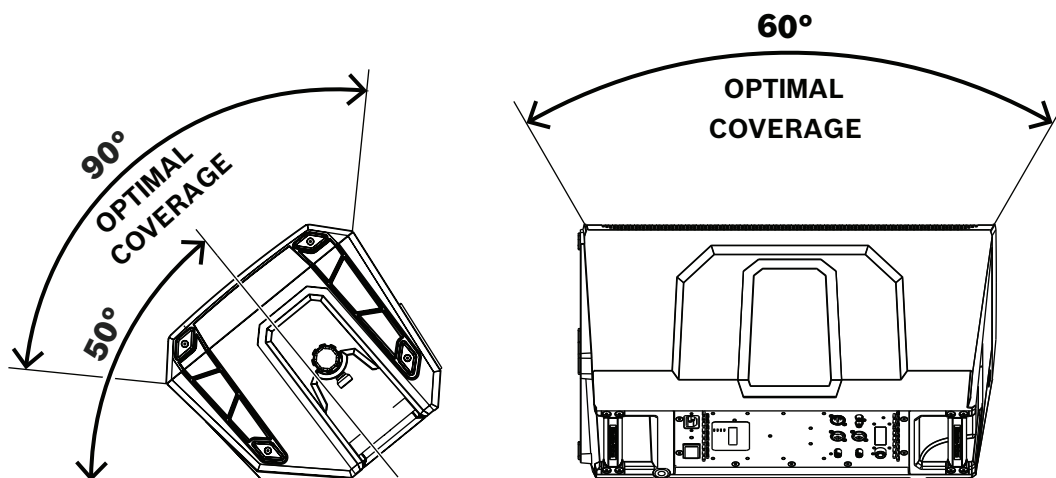


図 3.2: モニター位置での最適なカバーエリア (左側面および右前面)

参照情報

- フルレンジスピーカー DSP コントロール メニュー, ページ 25

4

吊り下げ

ELX200 のエンクロージャーには、M10 ねじ山付きポイントが 3 か所 (上部に 2 か所、底部に 1 か所) あります。個々のスピーカーを吊り下げるには、頭上吊り下げ用として評価されている鍛造済みシヨルダーアイボルト (EBK1-M10-3PACK アクセサリなど) を使用できます。

警告!

天井への取り付け工事は危険が伴う場合があるため、真上に機器を設置する技術と規制に関する十分な知識を持つ担当者だけが実施するようにしてください。スピーカーを天吊りする場合、国、連邦、州、地方のすべての最新の法律や規制を考慮することを推奨します。スピーカーを安全に吊り下げる事は設置者の責任です。Electro-Voice では、スピーカーを吊り下げる場合、最低年 1 回または法律や規制で定められた頻度でシステムを点検することを推奨しています。弱い部分または破損の兆候が見つかった場合は、直ちに改善措置を講じてください。壁または天井がスピーカーの荷重に耐えるかどうかの確認は、お客様の責任です。Electro-Voice 製ではない吊り下げ金具を使用するときは、その製造会社に責任があります。

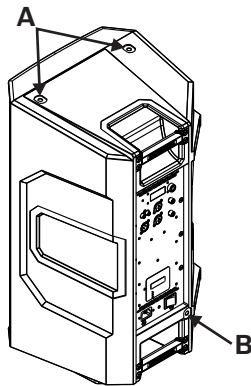


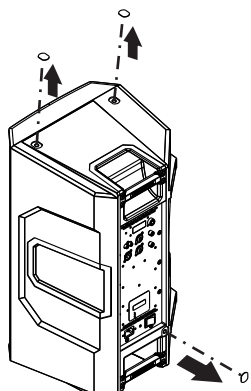
図 4.1: 吊り下げポイント (A 上部、B 底部)

使用前に、吊り下げポイントとその金具に、吊り下げポイントの強度を低下させるような亀裂、変形、溶接割れ、腐食、コンポーネントの抜け落ちまたは損傷がないか点検してください。損傷している金具は交換してください。吊り下げポイントの限度または最大推奨荷重を超えないようにしてください。追加の安全対策として、建物の構造支柱にもう一つ吊り下げポイントを設置することをお勧めします。この安全強化のため追加した安全ポイントは緩みをできるだけ少なくしてください (1 インチ未満が望ましい)。使用前に毎回、スピーカーのエンクロージャに強度を低下させる亀裂、変形、コンポーネントの抜け落ちや損傷がないか点検してください。損傷や金具の抜け落ちがあるスピーカーシステムは交換してください。

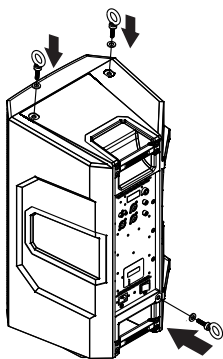
アイボルトの取り付け

アイボルトを取り付けるには、次の手順に従います。

1. 吊り下げポイントからフライポイントカバー 3 個を取りはずします。



2. つり下げポイントに M10 アイボルトとワッシャを取り付けます。

**警告!**

アイボルトは完全に固定され、引っ張る面に向いている必要があります。筐体にかかる負荷を分散させるため、必ずアイボルトの下にワッシャを使用してください。

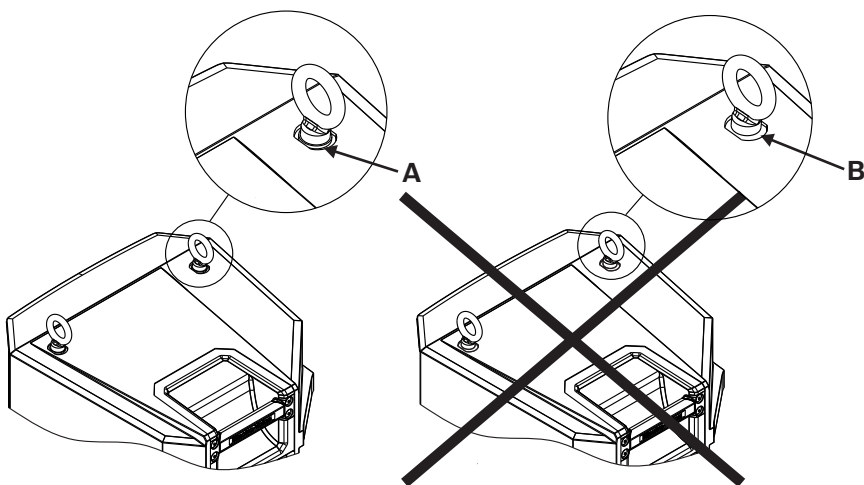


図 4.2: ワッシャありのアイボルト (A) とワッシャなしのアイボルト (B)

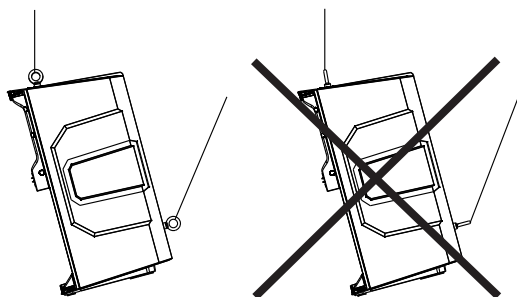


図 4.3: 引っ張る面に向いているアイボルト (左は正しい例、右は誤りの例)

**警告!**

Electro-Voice スピーカーの限度または最大推奨荷重を超えないようにしてください。この警告に従わない場合、死傷者が出る可能性があります。

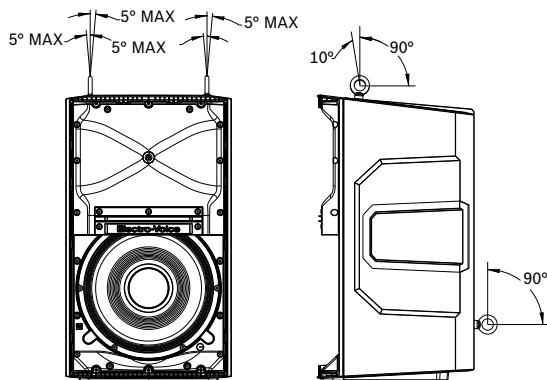


図 4.4: 最大使用荷重 - 吊り下げポイント当たり、垂直向きに 50 lb



警告!

複数のELX200シリーズのスピーカーを垂直に吊り下げることが絶対にしないでください。
この警告に従わない場合、死傷が出る可能性があります。

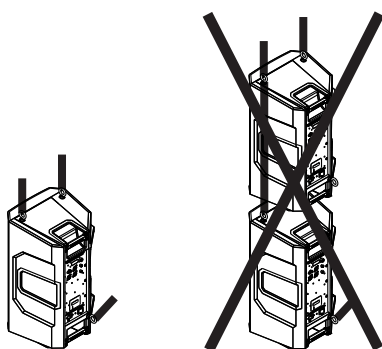


図 4.5: スピーカーの垂直吊り下げ (左が正しい例、右は誤りの例)

参照情報

- フルレンジスピーカー DSP コントロール メニュー, ページ 25

5 アンプ DSP

5.1 アンプ DSP コントロール

アンプには、いくつかのコントロールとコネクタが装備され、非常に多目的に使えるスピーカー・システムを構成することができます。

フルレンジ・スピーカーのコントロールとモニタリング・インターフェース

フルレンジスピーカーに関する DSP コントロールメニューの選択項目は、ELX200-10P、ELX200-12P、ELX200-15P で使用できます。

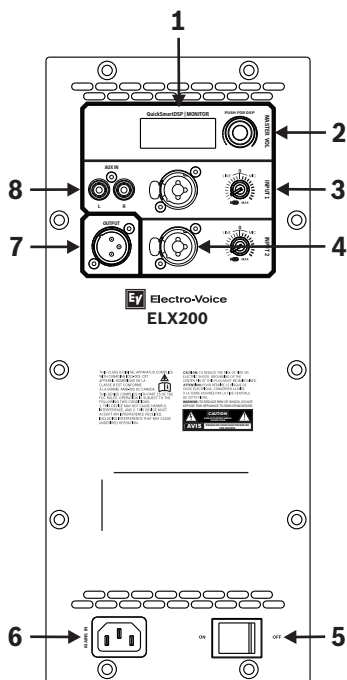


図 5.1: フルレンジスピーカーのアンプパネル

1. **LCD** – DSP コントロールとモニタリング・インターフェース。
2. **MASTER VOL** – サウンドレベルを調整します。
DSP – メニューをスクロールして利用できるメニュー項目を選択します。DSP メニューに入るには MASTER VOL つまみを長押しします。
3. **INPUT LEVEL** – 各入力のレベルを調整するレベルコントロール。12 時の位置はユニティゲイン（ゲインまたは減衰なし）、ゼロの左側のレンジはラインレベルソースの調整用、ゼロの右側のレンジはマイクレベルの調整用です。LINE および MIC の入力レベル・コントロールは INPUT 1 と INPUT 2 の両方で利用できます。
4. **INPUT** – ミキシング・コンソール、楽器またはマイクなどの信号ソースを接続するバランス型入力。接続には ¼ インチの TRS または XLR コネクタを使用します。
5. **POWER** – 電源の ON または OFF を切り替える AC スイッチです。電源を ON にすると、約 3 秒後に LCD 画面が点灯します。
6. **MAINS IN** – AC 接続には IEC コネクタを使用します。
7. **MIX OUTPUT** – XLR 出力は、両方の入力信号をミックスの別のスピーカーまたはサブウーファアへ送信します。INPUT LEVEL が MIX OUTPUT への信号レベルを制御します。MASTER VOL コントロールまたは DSP コントロールの設定を変えても MIX OUTPUT には影響はありません。
8. **AUX INPUT** – MP3 プレーヤなどの外部音声メディア機器を接続するためのステレオ RCA アンバランス入力。両方の RCA 入力は合成され、INPUT 1 レベルを使って制御できます。入力は、XLR/TRS INPUT 1 と同時に利用できます。

サブウーファー用コントロールとモニタリングインターフェース

サブウーハーに関する DSP コントロールメニューの選択項目は、ELX200-12SP と ELX200-18SP で使用できます。

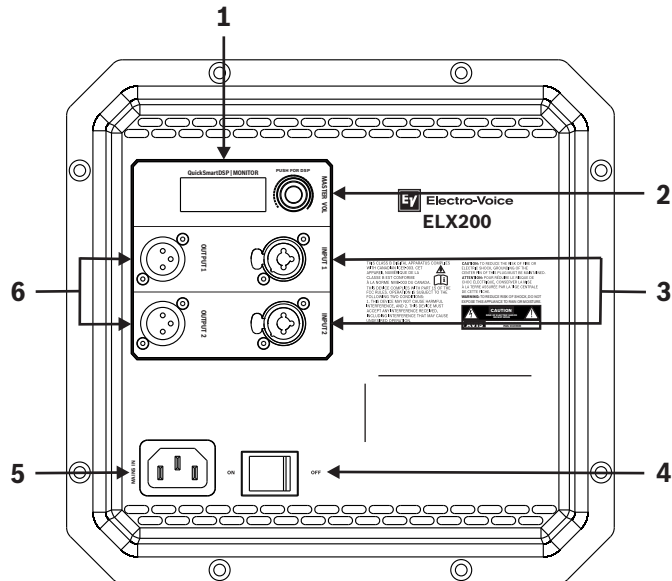


図 5.2: サブウーハーのアンプパネル

1. **LCD** – DSP コントロールとモニタリング・ インタフェース。
2. **MASTER VOL** – サウンドレベルを調整します。
DSP – メニューをスクロールして利用できるメニュー項目を選択します。DSP メニューに入るには MASTER VOL つまみを長押しします。
3. **INPUT** – ミキシング・ コンソール、楽器またはマイクなどの信号ソースを接続するバランス型入力。接続には ¼ インチの TRS または XLR コネクタを使用します。
4. **POWER** – 電源の ON または OFF を切り替える AC スイッチです。電源を ON にすると、約 3 秒後に LCD 画面が点灯します。
5. **MAINS IN** – AC 接続には IEC コネクタを使用します。
6. **OUTPUT** – XLR 出力は、入力信号を別のスピーカーまたはサブウーファーに送ります。INPUT 1 は OUTPUT 1 にリンクされ、INPUT 2 は OUTPUT 2 にリンクされます。MASTER VOL および DSP コントロールの設定は OUTPUT に影響しません。

5.2 システムの状態

正常なシステム状態



図 5.3: 正常なシステム状態のホーム画面 (Bluetooth® の状態を含む)

1. **LEVEL** – システムのマスター ゲインを dB で示します。範囲はミュートから +10 dB で、1 dB 単位で増減します。
2. **IN1** – VU メーターは、INPUT 1 からアンプ INPUT 1 XLR コネクタへの信号レベルを示します。IN1 と IN2 は相互に独立しています。
3. **IN2** – VU メーターは、INPUT 2 からアンプ INPUT 2 XLR コネクタへの信号レベルを示します。IN1 と IN2 は相互に独立しています。
4. **C** – コントロールアプリ。利用可能なオプションは次のとおりです:
OFF - DISABLED
FLASHING - PAIRING MODE
SOLID - CONNECTED
5. **1** - 選択されたプリセット番号を示します。5 種類のユーザー定義プリセットを使用できます。
6. **E** - 編集済み。プリセットが保存されていないことを示します。プリセットが保存されると、E は表示されなくなります。



注記!

Bluetooth® をご利用いただけない国があります。

詳細については、Electro-Voice 販売店または Electro-Voice 代理店にお問合わせください。

システム保護

システム保護リミッタは、システムが推奨されている使用量を超えているときに LCD ディスプレイに **CLIP** または **LIMIT** を表示してそのことを示します。

CLIP



図 5.4: クリップシステムステータス

CLIP は、スピーカーへの信号が高すぎるため、クリップされた信号がスピーカーに入力されていることを示します。**CLIP** が表示された場合は、ミキサーまたはソース機器で入力ゲイン ノブや信号を下げます。

LIMIT



または



図 5.5: システムのリミットステータス

LIMIT は、歪みを引き起こす可能性のある短期間のピークからスピーカーを保護します。画面に **LIMIT** が小さく表示された場合、リミッタはアクティブですが、歪みは制御されています。大きく表示された **LIMIT** は、音声が悪影響を受けていることを示します。**LIMIT** が大きく表示された場合は、出力ボリューム (**MASTER VOL**) を下げることを強くお勧めします。

AMP HOT!

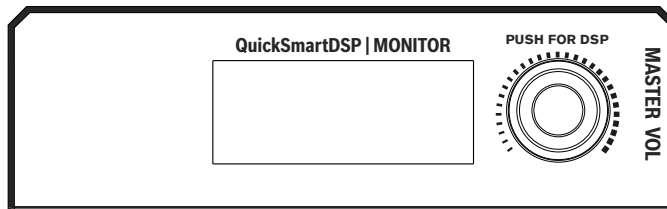
AMP HOT! は、アンプが過熱し、スピーカーが停止または停止するレベルに達したことを示します。
PK **AMP HOT!** が表示された場合：

- ▶ システムが直射日光の当たる場所や他の熱源の近くにないことを確認してください。
- ▶ システムの空気の流れが妨げられていないこと、および背面パネルが覆われていないことを確認してください。
- ▶ 可能であれば、システムの電源をオフにして、冷却するまで待ちます。

冷却後もまだシステムに **AMP HOT!** が表示される場合は、営業担当者またはカスタマー サービス担当者にお問い合わせください。

5.3 DSP コントロール

統合 DSP コントロール メニューでは、スピーカーの DSP システム設定を複数選択することができます。



DSP コントロールメニューへのアクセス

DSP コントロールメニューにアクセスするには、次の手順に従います。

1. MASTER VOL つまみを押します。
[DSP Control] メニューが表示されます。
2. MASTER VOL つまみを回してメニュー項目をスクロールします。
3. MASTER VOL つまみを、修正したいメニュー項目で押して選択します。
フォーカスが DSP メニュー右側のパラメータに移動します。
4. MASTER VOL つまみを使用して、パラメータをスクロールします。
5. MASTER VOL つまみを押し、選択したパラメータを確認します。
設定が保存され、フォーカスが DSP メニュー左側のメニュー項目に戻ります。
6. その他の DSP およびシステム設定を変更するには、手順 2-5 を繰り返します。
7. ホーム画面に戻るには、EXIT を選択します。

5.3.1 フルレンジ スピーカー DSP コントロール メニュー

フルレンジ スピーカー DSP コントロール メニューの選択項目は、ELX200-10P、ELX200-12P、ELX200-15P スピーカーで使用できます。

EXIT	
MODE	MUSIC (デフォルト)
	LIVE
	SPEECH
	CLUB
LOCATION	TRIPOD (デフォルト)
	MONITOR
	WALL
	SUSPEND

SUB	OFF (デフォルト)	
	80Hz	
	100Hz	
	120Hz	
	150Hz	
	ELX200-12SP	
	ELX200-18SP	
	ZXA1-SUB	
	EKX-15SP	
	EKX-18SP	
	ELX118P	
TREBLE	0 db (デフォルト)	
	-12 dB から +6 dB	
MID	0 db (デフォルト)	
	-12 dB から +6 dB	
BASS	0 db (デフォルト)	
	-12 dB から +6 dB	
LED	ON (デフォルト)	
	OFF	
	LIMIT	
DISPLAY	BACK	
	LCD DIM	ON (デフォルト)
		OFF
	BRIGHT	5 (デフォルト)
		1 - 10
	CONTRAST	5 (デフォルト)
1 - 10		
BACK		
STORE	EXIT、1、2、3、4、5、EXIT	
RECALL	EXIT、1、2、3、4、5、EXIT	
LOCK	NO (デフォルト)	
	YES	
コントロールアプリ	ON	
	OFF (デフォルト)	

RESET	RESET しますか。
	NO (デフォルト)
	YES
INFO	[製品名]
	[ファームウェアバージョン]
	©2017 Electro-Voice
EXIT	

表 5.1: フルレンジスピーカー DSP コントロールメニュー

EXIT メニュー

Exit メニューは、ホーム画面に戻るために使用します。

**注記!**

非アクティブ状態が 2 分間続いた場合、ディスプレイはホーム画面に戻ります。

MODE メニュー

MODE メニューは、スピーカーが出す音声の種類を構成するために使用します。

この選択項目に利用可能なオプションは、MUSIC、LIVE、SPEECH および CLUB です。

- **MUSIC** - 録音された音楽の再生と電子ダンス音楽の用途に使用します。(デフォルト)
- **LIVE** - ライブ音声用途に使用します。
- **SPEECH** - スピーチ用途に使用します。
- **CLUB** - 録音されたエレクトロニックミュージックの再生に使用します。

デフォルトは MUSIC です。

LOCATION メニュー

LOCATION メニューは、スピーカーをさまざまな境界向けに最適化するために使用します。

この選択項目に利用可能なオプションは、TRIPOD、MONITOR、WALL、および SUSPEND です。

- **TRIPOD** - スピーカーを三脚またはポールに取り付ける場合に使用します。(デフォルト)
- **MONITOR** - スピーカーを、モニター位置へ設置する場合に使用します。この設定は、スピーカーを床の近くに配置することで生じる低周波数増幅の量を補正します。
- **WALL** - スピーカーを取り付けブラケットで壁に取り付ける場合に使用します (取り付けブラケットアクセサリは別売りです)。この設定は、スピーカーを壁の近くに配置することで生じる低周波数増幅の量を補正します。柱に取り付ける場合は SUSPEND モードの使用をお勧めします。
- **SUSPEND** - スピーカーをアイボルトによる 3 点吊り下げで吊り下げる場合に使用します。

デフォルトは TRIPOD です。

SUB メニュー

SUB メニューは、サブウーファーまたはマッチングされたサブウーファーで使用するハイパス周波数を選択するために使用します。

この選択項目に利用可能なオプションは、OFF、80Hz、100Hz、120Hz、150Hz、ELX200-12SP、ELX200-18SP、ZXA1-SUB、EKX-15SP、EKX-18SP、ELX118P です。ハイパスは 24 dB/オクターブ Linkwitz/Riley クロスオーバーです。80 Hz、100 Hz、120 Hz、150 Hz の選択肢は、その他のサブ

ウーハー用の汎用ハイパス設定です。ELX200-12SP、ELX200-18SP、ZXA1-SUB、EKX-15SP、EKX-18SP、ELX118P 設定は、最良の合成を行うための遅延が含まれており、特にサブウーハー用に最適化されています。

デフォルトは OFF です。

TREBLE メニュー

TREBLE メニューは、さまざまな用途や個人の好みに合わせてスピーカーの高域周波数性能を調整するために使用します。このパラメータは、6 kHz を中心としたハイシェルピングのフィルタを制御します。

デフォルトはゼロです。

MID メニュー

MID メニューは、さまざまな用途や個人の好みに合わせてスピーカーの中域周波数性能を調整するために使用します。このパラメータは、1.8 kHz を中心とするパラメトリック EQ を制御します。

デフォルトはゼロです。

BASS メニュー

BASS メニューは、さまざまな用途や個人の好みに合わせてスピーカーの低域周波数性能を調整するために使用します。このパラメータは、60 Hz を中心とするパラメトリック EQ フィルタを制御します。

デフォルトはゼロです。

LED メニュー

LED メニューは電源オン状態とリミットを示します。この選択項目に利用可能なオプションは ON、OFF または LIMIT です。

- ON - スピーカーの電源が ON の場合に LED をオンにします。(デフォルト)
- OFF - LED をオフにします。
- LIMIT - 通常動作時に LED をオフにします。短い間隔で点滅する LED は、リミッタがアクティブであることを示します。短い期間の点滅は、内蔵リミッタによって歪みが制御されていることを意味するため、重大ではありません。継続的に点灯している LED は、音声が悪影響を受けていることを示します。LED が継続的に点灯している場合は、詳細について背面 LCD を確認してください。出力ボリュームを下げることを強くお勧めします。

LCD DIM メニュー

LCD DIM メニューは、ディスプレイで 2 分間操作がなかった場合にディスプレイを暗くするために使用します。この選択項目で利用可能なオプションは、ON または OFF です。

デフォルトは ON です。

BRIGHT メニュー

BRIGHT メニューは LCD の明るさを決定するために使用します。

範囲は 1 - 10 です。

デフォルトは 5 です。

CONTRAST メニュー

CONTRAST メニューは LCD 画面の視認性を上げたり、下げたりするために使用します。

範囲は 1 - 10 です。

デフォルトは 5 です。

STORE メニュー

STORE メニューを使用すると、最大 5 つのカスタムユーザー設定を作成できます。この選択項目に利用可能なオプションは、EXIT、1、2、3、4、5 です。



注記!

カスタムユーザー設定名には、英数字の組み合わせ (スペースを含む) を使用できます。英数字の範囲は、A-Z および 0-9 です。

名前フィールドの長さは 12 文字です。

カスタムユーザー設定の保存

カスタムユーザー設定を保存するには、次の手順に従います。

1. DSP メニューから、STORE までスクロールします。
2. MASTER VOL つまみを押して STORE を選択します。
保存画面が表示されます。
3. MASTER VOL つまみを押して、1 を選択します。
[Enter name for 1] 画面が表示されます。
4. MASTER VOL つまみを使用して文字をスクロールします。
文字が表示されます。
5. MASTER VOL つまみを押し、希望する文字を選択します。
6. MASTER VOL つまみを回し、次の文字入力部分まで移動します。
希望する名前が入力されるまで、文字の選択を続けます。
7. MASTER VOL つまみを使用して SAVE までスクロールします。
8. MASTER VOL つまみを押して、SAVE を選択します。
9. その他のカスタムユーザー設定を保存するには、手順 3-8 を繰り返します。
10. ホーム画面に戻るには、EXIT を選択します。

RECALL メニュー

RECALL メニューを使用すると、最大 5 つのカスタムユーザー設定を取得できます。この選択項目に利用可能なオプションは、EXIT、1、2、3、4、5 です。

カスタムユーザー設定の取り消し

カスタムユーザー設定を取り消すには、次の手順に従います。

1. DSP メニューから、RECALL までスクロールします。
2. MASTER VOL つまみを押して RECALL を選択します。
呼び出し画面が表示されます。
3. MASTER VOL つまみを押して、1 を選択します。
選択した項目がロードされます。
4. ホーム画面に戻るには、EXIT を選択します。

LOCK メニュー

Lock メニューは、ユーザーが設定を誤って変更しないようにするためのものです。この選択項目に利用可能なオプションは、NO または YES です。

デフォルトは NO です。

DSP メニューのロック

DSP メニューをロックするには、次の手順に従います。

1. DSP メニューから、LOCK までスクロールします。
2. [ON] を選択します。



注記!

メニュー ロックが ON の場合、ユーザーは MASTER VOL を調整できます。

DSP メニューのロック解除

DSP メニューをロック解除するには、次の手順に従います。

- ▶ MASTER VOL つまみを 3 秒間押し続けます。
DSP メニューがロック解除されます。

CONTROL APP メニュー

Control App メニューは、QuickSmart Mobile ワイヤレスコントロールとモニタリングアプリケーションを有効にするために使用します。この選択項目で利用可能なオプションは、ON または OFF です。

デフォルトは OFF です。

**注記!**

Bluetooth® をご利用いただけない国があります。

詳細については、Electro-Voice 販売店または Electro-Voice 代理店にお問合わせください。

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Bosch Security Systems はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。他の商標および商標名は、それぞれの所有者に帰属します。

Bluetooth® を ON または OFF にする

Bluetooth® を ON または OFF にするには、次の手順に従います。

1. DSP メニューから、CONTROL APP までスクロールします。
2. ON を選択
または
OFF を選択します。

RESET メニュー

RESET メニューは、スピーカーを工場出荷時設定にリセットするために使用します。この選択項目に利用可能なオプションは NO または YES です。

デフォルトは NO です。

システムをリセットする

システムを工場出荷時設定にリセットするには、次の手順に従います。

1. DSP メニューから、[RESET (リセット)] を選択します。
リセットすることを確認するメッセージが表示されます。
2. YES を選択します。
スピーカーが再起動し、システムが工場出荷時設定にリセットされます。

**注記!**

Reset メニューは、スピーカーを工場出荷時設定にリセットするために使用します。

すべてのユーザー設定が削除されます。STORE メニューおよび RECALL メニューのユーザーカスタム設定は <EMPTY> に戻ります。

INFO メニュー

INFO メニューは製品名とファームウェア バージョンを表示するために使用します。

5.3.2**サブウーハー DSP コントロールメニュー**

サブウーハーに関する DSP コントロール メニューの選択項目は、ELX200-12SP と ELX200-18SP サブウーハーで使用できます。

EXIT	
MODE	MUSIC (デフォルト)
	LIVE
	CLUB
LOW PASS	80Hz
	100Hz (デフォルト)
	120Hz
	150Hz
	ELX200-10P

		ELX200-12P
		ELX200-15P
		ZXA1
		EKX-12P
		EKX-15P
		ELX112P
		ELX115P
		ZLX-12P
		ZLX-15P
LED		ON (デフォルト)
		OFF
		LIMIT
DISPLAY	BACK	
	LCD DIM	ON (デフォルト)
		OFF
	BRIGHT	5 (デフォルト)
		1 - 10
	CONTRAST	5 (デフォルト)
1 - 10		
	BACK	
STORE	EXIT、1、2、3、4、5、EXIT	
RECALL	EXIT、1、2、3、4、5、EXIT	
LOCK	NO (デフォルト)	
	YES	
コントロールアプリ	ON	
	OFF (デフォルト)	
RESET	RESET しますか。	
	NO (デフォルト)	
	YES	
INFO	[製品名]	
	[ファームウェアバージョン]	
	©2017 Electro-Voice	

EXIT

表 5.2: サブウーハー DSP コントロールメニュー

EXIT メニュー

Exit メニューは、ホーム画面に戻るために使用します。

**注記!**

非アクティブ状態が 2 分間続いた場合、ディスプレイはホーム画面に戻ります。

MODE メニュー

MODE メニューは、サブウーファーが出す音声の種類を構成するために使用します。

- MUSIC – 録音された音楽の再生と電子ダンス音楽の用途に使用します。(デフォルト)
- LIVE – ライブ音声用途に使用します。
- CLUB – 録音されたエレクトロニックミュージックの再生に使用します。

LOW PASS メニュー

LOW PASS メニューは、フルレンジスピーカーとの適切な合成に使用するローパス周波数を選択するために使用します。

ローパスは 24 dB/オクターブ Linkwitz/Riley スロープです。80 Hz、100 Hz、120 Hz、150 Hz の選択肢は、その他のフルレンジスピーカーシステム用の汎用ローパス設定です。ELX200-10P、ELX200-12P、ELX200-15P、ZXA1、EKX-12P、EKX-15P、ELX112P、ELX115P、ZLX-12P、ZLX-15P 設定は、特にフルレンジスピーカーで最良の合成を実行できるように最適化されています。デフォルトは 100 Hz です。

LED メニュー

LED メニューは電源オン状態とリミットを示します。この選択項目に利用可能なオプションは ON、OFF または LIMIT です。

- ON – スピーカーの電源が ON の場合に LED をオンにします。(デフォルト)
- OFF – LED をオフにします。
- LIMIT – 通常動作時に LED をオフにします。短い間隔で点滅する LED は、リミッタがアクティブであることを示します。短い期間の点滅は、内蔵リミッタによって歪みが制御されていることを意味するため、重大ではありません。継続的に点灯している LED は、音声が悪影響を受けていることを示します。LED が継続的に点灯している場合は、詳細について背面 LCD を確認してください。出力ボリュームを下げることを強くお勧めします。

デフォルトは ON です。

LCD DIM メニュー

LCD DIM メニューは、ディスプレイで 2 分間操作がなかった場合にディスプレイを暗くするために使用します。この選択項目で利用可能なオプションは、ON または OFF です。

デフォルトは ON です。

BRIGHT メニュー

BRIGHT メニューは LCD の明るさを決定するために使用します。

範囲は 1 – 10 です。

デフォルトは 5 です。

CONTRAST メニュー

CONTRAST メニューは LCD 画面の視認性を上げたり、下げたりするために使用します。

範囲は 1 – 10 です。

デフォルトは 5 です。

STORE メニュー

STORE メニューを使用すると、最大 5 つのカスタムユーザー設定を作成できます。この選択項目に利用可能なオプションは、EXIT、1、2、3、4、5 です。



注記!

カスタムユーザー設定名には、英数字の組み合わせ（スペースを含む）を使用できます。英数字の範囲は、A-Z および 0-9 です。

名前フィールドの長さは 12 文字です。

カスタムユーザー設定の保存

カスタムユーザー設定を保存するには、次の手順に従います。

1. DSP メニューから、STORE までスクロールします。
2. MASTER VOL つまみを押して STORE を選択します。
保存画面が表示されます。
3. MASTER VOL つまみを押して、1 を選択します。
[Enter name for 1] 画面が表示されます。
4. MASTER VOL つまみを使用して文字をスクロールします。
文字が表示されます。
5. MASTER VOL つまみを押し、希望する文字を選択します。
6. MASTER VOL つまみを回し、次の文字入力部分まで移動します。
希望する名前が入力されるまで、文字の選択を続けます。
7. MASTER VOL つまみを使用して SAVE までスクロールします。
8. MASTER VOL つまみを押して、SAVE を選択します。
9. その他のカスタムユーザー設定を保存するには、手順 3-8 を繰り返します。
10. ホーム画面に戻るには、EXIT を選択します。

RECALL メニュー

RECALL メニューを使用すると、最大 5 つのカスタムユーザー設定を取得できます。この選択項目に利用可能なオプションは、EXIT、1、2、3、4、5 です。

カスタムユーザー設定の取り消し

カスタムユーザー設定を取り消すには、次の手順に従います。

1. DSP メニューから、RECALL までスクロールします。
2. MASTER VOL つまみを押して RECALL を選択します。
呼び出し画面が表示されます。
3. MASTER VOL つまみを押して、1 を選択します。
選択した項目がロードされます。
4. ホーム画面に戻るには、EXIT を選択します。

LOCK メニュー

Lock メニューは、ユーザーが設定を誤って変更しないようにするためのものです。この選択項目に利用可能なオプションは、NO または YES です。

デフォルトは NO です。

DSP メニューのロック

DSP メニューをロックするには、次の手順に従います。

1. DSP メニューから、LOCK までスクロールします。
2. [ON] を選択します。



注記!

メニュー ロックが ON の場合、ユーザーは MASTER VOL を調整できます。

DSP メニューのロック解除

DSP メニューをロック解除するには、次の手順に従います。

- ▶ MASTER VOL つまみを 3 秒間押し続けます。
DSP メニューがロック解除されます。

CONTROL APP メニュー

Control App メニューは、QuickSmart Mobile ワイヤレスコントロールとモニタリングアプリケーションを有効にするために使用します。この選択項目で利用可能なオプションは、ON または OFF です。デフォルトは OFF です。



注記!

Bluetooth® をご利用いただけない国があります。
詳細については、Electro-Voice 販売店または Electro-Voice 代理店にお問合わせください。

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Bosch Security Systems はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。他の商標および商標名は、それぞれの所有者に帰属します。

Bluetooth® を ON または OFF にする

Bluetooth® を ON または OFF にするには、次の手順に従います。

1. DSP メニューから、CONTROL APP までスクロールします。
2. ON を選択
または
OFF を選択します。

RESET メニュー

RESET メニューは、スピーカーを工場出荷時設定にリセットするために使用します。この選択項目に利用可能なオプションは NO または YES です。デフォルトは NO です。

システムをリセットする

システムを工場出荷時設定にリセットするには、次の手順に従います。

1. DSP メニューから、[RESET (リセット)] を選択します。
リセットすることを確認するメッセージが表示されます。
2. YES を選択します。
スピーカーが再起動し、システムが工場出荷時設定にリセットされます。



注記!

Reset メニューは、スピーカーを工場出荷時設定にリセットするために使用します。
すべてのユーザー設定が削除されます。STORE メニューおよび RECALL メニューのユーザーカスタム設定は <EMPTY> に戻ります。

INFO メニュー

INFO メニューは製品名とファームウェア バージョンを表示するために使用します。

6 QuickSmart Mobile アプリケーションのペアリング

タブレット端末やスマートフォン向けの EV QuickSmart Mobile アプリは、iTunes App Store および Google Play Store からダウンロードできます。

アプリをダウンロードして最新のファームウェアのアップデートを確認し、最適なオーディオパフォーマンスを楽しみ、システムの制御を最大限に活用してください。



注記!



EV QuickSmart Mobile アプリは、Bluetooth® を有効にした Electro-Voice からスピーカーを探索することだけを目的としています。

EV QuickSmart Mobile アプリには、電話やノートパソコン、タブレット、ヘッドセットなど、その他の Bluetooth® 対応機器は表示されません。




注記!

Bluetooth® をご利用いただけない国があります。

詳細については、Electro-Voice 販売店または Electro-Voice 代理店にお問合わせください。

Electro-Voice で EV QuickSmart Mobile アプリとスピーカーをペアリングする前に、スマートフォンやタブレットおよびスピーカーで Bluetooth® が有効になっているか確認します。

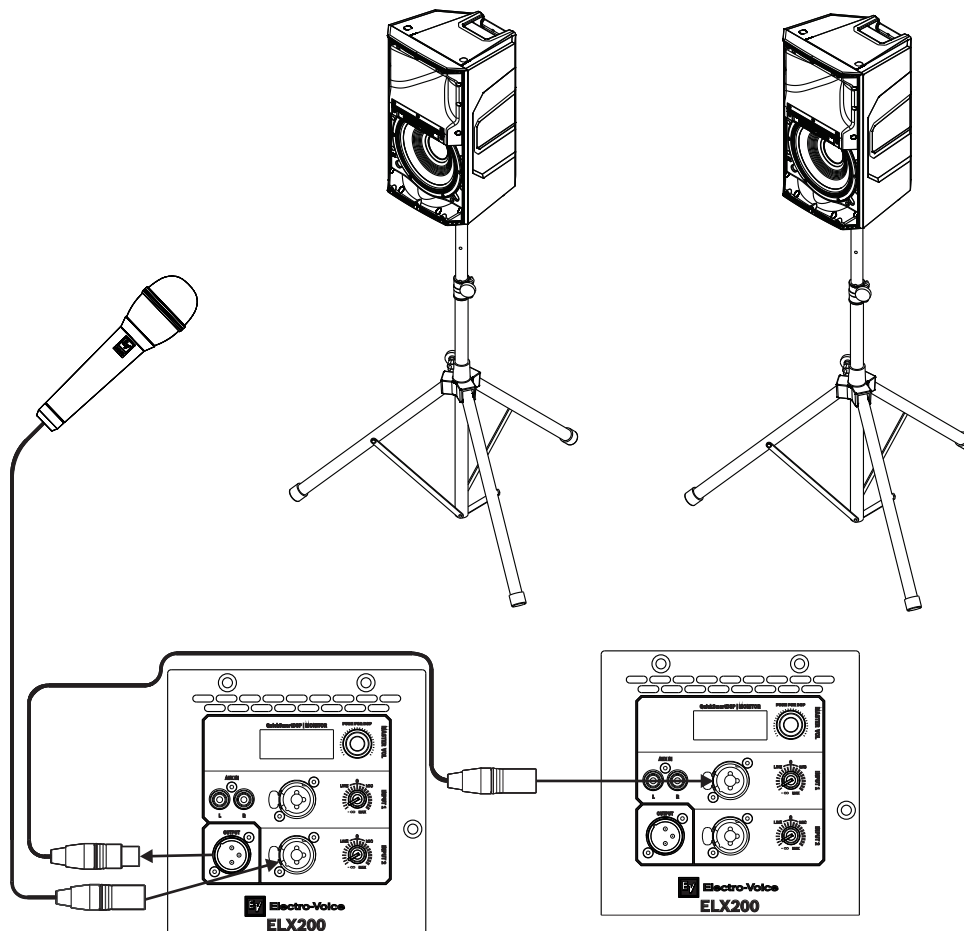
初回のペアリング

1. EV QuickSmart Mobile アプリを開きます。
1. スピーカーの DSP コントロールメニューで、**CONTROL APP** を **ON** に設定します。
2. 「**Select your Speakers (スピーカーを選択してください)**」と画面に表示されます。
EV QuickSmart Mobile アプリは、Bluetooth® が有効になっている Electro-Voice スピーカーを探索します。
3. 使用可能なスピーカーが画面に表示されます。
アプリは使用可能なスピーカーを最大 8 台まで表示します。
4. アプリとペアリングするスピーカーをタップします。
選択したスピーカーの下に、赤い線が表示されて選択が確認されます。
アプリでは最大 6 台のスピーカーを接続できます。
5. 赤い **CONNECT** ボタンをタップします。
6. アプリは必要なスピーカーとペアリングされます。

7 推奨構成

7.1 デイジーチェーンフルレンジシステム

LINE と MIC 入力レベルコントロールは、INPUT 1 と INPUT 2 の両方に使用できます。12 時の位置はユニティゲイン（ゲインまたは減衰なし）で、ゼロの右側のレンジはマイクレベルの調整用です。



注記!

矢印の方向は信号経路を示します。

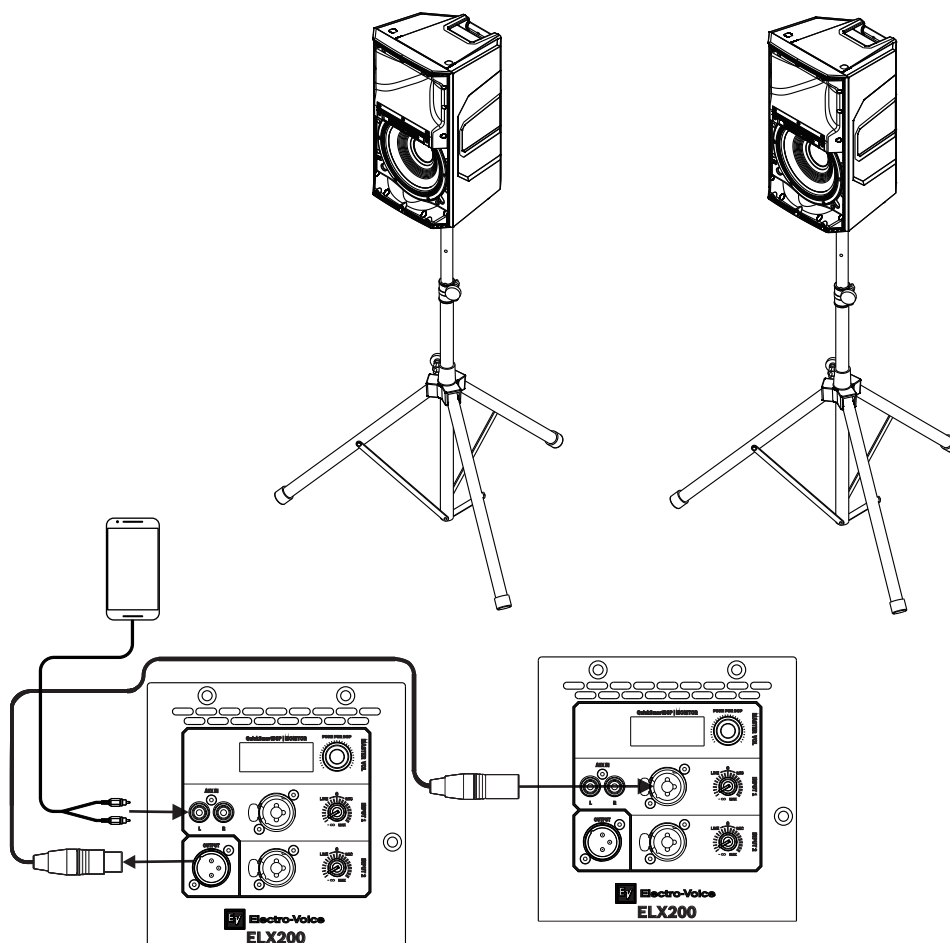
Mode:	Speech
Location:	Tripod
Sub:	Off

表 7.1: 三脚に取り付けられたスピーカーの DSP 設定

参照情報

- アンプ DSP コントロール, ページ 22
- フルレンジスピーカー DSP コントロール メニュー, ページ 25

7.2 MP3 プレーヤの MONO 構成



注記!

矢印の方向は信号経路を示します。

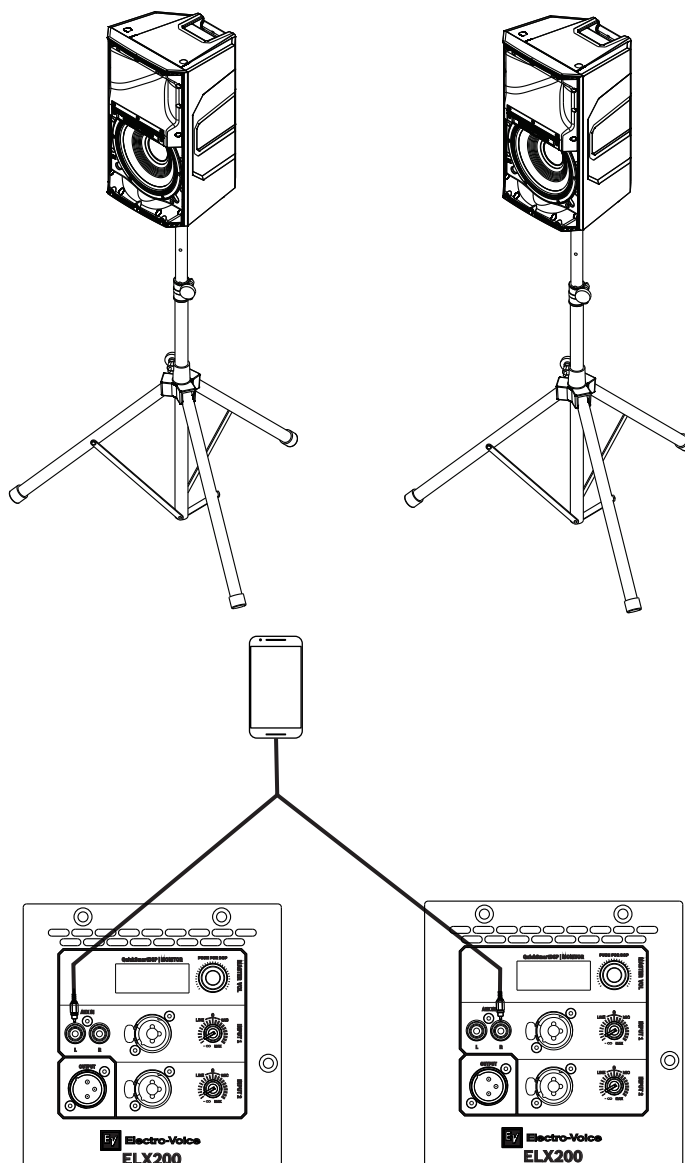
Mode:	Music
Location:	Tripod
Sub:	Off

表 7.2: 三脚に取り付けられたスピーカーの DSP 設定

参照情報

- フルレンジスピーカー DSP コントロール メニュー, ページ 25

7.3 MP3 プレーヤの STEREO 構成



Mode:	Music
Location:	Tripod
Sub:	Off

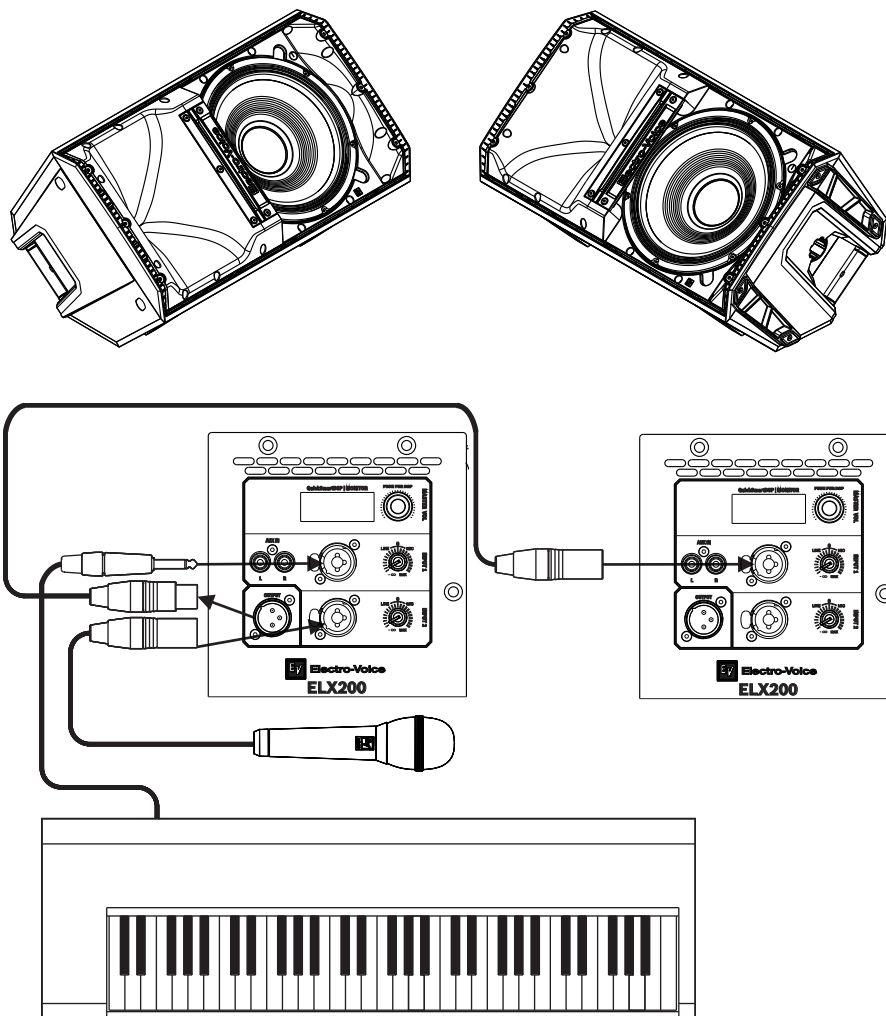
表 7.3: 三脚に取り付けられたスピーカーの DSP 設定

参照情報

- フルレンジスピーカー DSP コントロール メニュー, ページ 25

7.4 モニターとしてのフルレンジシステムの使用

LINE と MIC 入力レベルコントロールは、INPUT 1 と INPUT 2 の両方に使用できます。12 時の位置はユニティゲイン (ゲインまたは減衰なし) で、ゼロの右側のレンジはマイクレベルの調整用です。



注記!

矢印の方向は信号経路を示します。

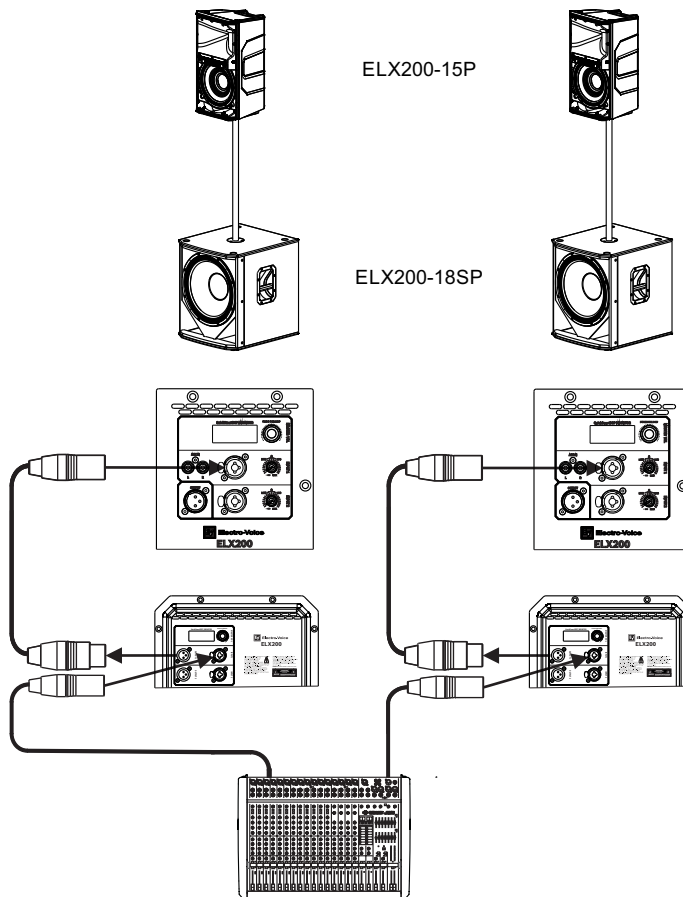
Mode :	Live
Location :	Monitor
Sub :	Off

表 7.4: モニターとして使用するスピーカーの DSP 設定

参照情報

- アンプ DSP コントロール, ページ 22
- フルレンジ スピーカー DSP コントロール メニュー, ページ 25

7.5 サブウーハーとのフルレンジシステムのスタック



注記!

矢印の方向は信号経路を示します。

ELX200-15P	
MODE :	LIVE
LOCATION :	TRIPOD
SUB :	ELX200-18SP
ELX200-18SP	
Mode :	Live
Location :	ノーマル
Low Pass :	ELX200-15P

表 7.5: スタックされたスピーカーとサブウーハーの DSP 設定

参照情報

- フルレンジスピーカー DSP コントロール メニュー, ページ 25

- サブウーハー DSP コントロールメニュー, ページ 30

8 トラブルシューティング

症状	考えられる原因	対応策
1. 音が出ない	アンプ	電子機器がすべてオンになっていること、信号ルーティングが正しいこと、音源がアクティブであること、ボリュームを上げていることなどをチェックし、必要に応じて修正/修理/交換してください。それでも音が聞こえない場合は、配線に問題がある可能性があります。
	配線	アンプに正しいケーブルを接続したことを確認します。アンプを通して何か音楽を小さな音量で再生します。テスト用スピーカーを、故障しているラインと並列に接続します。サウンドレベルが消えている、または非常に弱い場合、ショートしています。問題が解決するまで、テスト用スピーカーを使用し、ラインを移動して各接続 / 接続部のテストをします。極性が正しいかも確認してください。
2. 低域特性が不十分	SUB メニューでクロスオーバー周波数がアクティブになっている。	システムとともにサブウーハーが使用されていない場合は、OFF 位置を選択します。
3. 断続的なパチパチというノイズやひずみ雑音がある	接続不良	アンプとスピーカーのすべての接続をチェックし、ケーブルに汚れがなくしっかりと接続されていることを確認してください。問題が解決しない場合は、配線をチェックします。問題 1 を参照してください。
4. ブーツ、シューツ、ブーンといったノイズが絶えず鳴る	音源またはその他の電子機器の不具合	何も再生していないのにノイズが解決しない場合、必要に応じて各コンポーネントを調べ、問題を特定してください。おそらく電子機器の信号チェーンに原因があります。
	システムのグラウンドが不適切、またはグラウンドループが発生している	必要に応じてシステムグラウンドをチェックし、修正してください。
	入力ゲインノブが MIC 位置にない	入力ゲインノブレベルをゆっくり上げ、マイクプリアンプを有効にします。
5. INPUT 1 または INPUT 2 に接続されたマイクの音が出ない	マイクにファンタム電源が必要です。	ファンタム電源を必要としないダイナミックマイクを使用してください。ファンタム電源が必要なマイクを使用する場合は、外部ファンタム電源が必要です。
	入力ゲインノブが MIC 位置にない	入力ゲインノブレベルをゆっくり上げ、マイクプリアンプを有効にします。
6. 音に歪みがある、フロント LED が OFF である、LCD 画面で LIMIT が ON である	入力レベルが高すぎる	限界を避けるために入力レベルまたはスピーカーのレベルノブを下げます。
	ゲイン構造が正しくない、またはソース入力 (ミキシングコンソール/プリアンプ) が暴走している	LCD 画面上の VU メーターインジケータを使用して、ソースのレベルコントロールが正しい構造になっていることを確認します。VU メーターバーが動かなくなっている、またはシステムが LIMIT を示している場合、入力またはソースレベルが高すぎます。

症状	考えられる原因	対応策
7. 入力レベルを増幅したときにマイクがハウリングを起こす	ゲイン構造が正しくない	ミキシングコンソールまたは入力ソースのマイクレベルを下げます。マイクがスピーカーに直接接続されている場合は、スピーカーの入力レベルを下げます。マイクを音源の近くに置くと、フィードバック前のゲインが増加します。問題6を参照してください。
	MODE が MUSIC に設定されている	MODE を LIVE または SPEECH に変更します。
	マイクの位置がスピーカー前面に近すぎる	可能な限り、スピーカーがマイクより前にくるようにセットアップしてください。スピーカーをモニタ位置で使う場合は、スピーカーをマイク背面に向けて下さい。
8. DSP メニューがロックされている	メニューロック機能がオンになっています。ロック記号が LCD 画面に表示されます。	MASTER VOL つまみを 5 秒間押し続けます。
9. QuickSmart Mobile アプリがスピーカーを検出しません。	Bluetooth® を有効にする	スピーカーで Bluetooth® が有効になっていることを確認します。

上記の対策を講じても問題を解決できない場合は、購入元の Electro-Voice 販売店または Electro-Voice 代理店にお問合わせください。

参照情報

- システムの状態, ページ 24
- DSP コントロール, ページ 25

9 テクニカル データ

ELX200-10P、ELX200-12P、ELX200-15P。

	ELX200-10P	ELX200-12P	ELX200-15P
周波数特性 (-3 dB) :	59 Hz – 18 kHz ¹	57 Hz – 16 kHz ¹	55 Hz – 16 kHz ¹
周波数レンジ (-10 dB) :	53 Hz – 20 kHz ¹	51 Hz – 20 kHz ¹	48 Hz – 19 kHz ¹
最大 SPL :	130 dB ²	130 dB ²	132 dB ²
公称指向角度 (水平 × 垂直) :	90° × 60°		
定格電力 :	1200 W		
LF トランスデューサー :	EVS-10M 254 mm (10 インチ)	EVS-12M 300 mm (12 インチ)	EVS-15M 381 mm (15 インチ)
HF トランスデューサー :	DH-1L 1 インチ チタンコンプレッションドライバー		
クロスオーバー周波数 :	1800 Hz	1700 Hz	1600 Hz
入力コネクタ :	(1) ステレオ RCA 入力、(2) XLR/TRS コンボジャック、および (1) XLR		
仕上げ :	ポリプロピレン		
グリル :	18 AWG 粉体塗装鋼		
吊り下げ :	(3) M10 吊り下げポイント		
色 :	黒または白		
寸法 (高さ × 幅 × 奥行き) : mm (インチ)	531 × 330 × 319 (21.0 × 13.0 × 12.6)	629 × 363 × 344 (24.8 × 14.3 × 13.6)	710 × 423 × 384 (28.0 × 16.7 × 15.2)
本体重量 :	13.5 kg (29.9 lb)	15.6 kg (34.4 lb)	18.9 kg (41.7 lb)
梱包重量 :	15.6 kg (34.4 lb)	17.7 kg (39.1 lb)	21.8 kg (48.1 lb)
消費電力 :	100 ~ 240 V、50 ~ 60 Hz、1.2 ~ 0.6 A ³		

¹DSP プリセット MUSIC を使用したフルスペース測定。

²最大 SPL は最大出力時、ブロードバンドのピンクノイズを発生させて 1 メートル離れた場所で測定。

³定格電流は 1/8 出力時。

ELX200-12SP および ELX200-18SP

	ELX200-12SP	ELX200-18SP
周波数特性 (-3 dB) :	49 Hz – 135 Hz ¹	47 Hz – 105 Hz ¹
周波数レンジ (-10 dB) :	41 Hz – 165 Hz ¹	40 Hz – 145 Hz ¹
最大 SPL :	129 dB ²	132 dB ²
定格電力 :	1200 W	
LF トランスデューサー :	EVS-12L 300 mm (12 インチ)	EVS-18L 457 mm (18 インチ)
ローパス周波数 :	調整可能 : 80 Hz、100 Hz、120 Hz、150 Hz	

	ELX200-12SP	ELX200-18SP
入力コネクタ:	(2) XLR/TRS コンボジャックおよび (2) XLR リンク出力	
仕上げ:	耐久性のあるポリウレアトップコート仕上げの 15 mm ベニヤ板	
グリル :	18 AWG 粉体塗装鋼	
色 :	黒または白	
寸法 (高さ × 幅 × 奥行き) : mm (インチ)	397 × 445 × 457 (16.7 × 17.6 × 18.0)	600 × 507 × 574 (23.7 × 20.0 × 22.6)
本体重量 :	19.1 kg (42.2 lb)	29.0 kg (64 lb)
梱包重量 :	22.3 kg (49.2 lb)	33.1 kg (73.0 lb)
消費電力:	100 ~ 240 V, 50 ~ 60 Hz, 1.2 ~ 0.6 A ³	

¹ハーフスペース測定。

²最大 SPL は最大出力時、ブロードバンドのピンクノイズを発生させて 1 メートル離れた場所で測定。

³定格電流は 1/8 出力時。

9.1 寸法

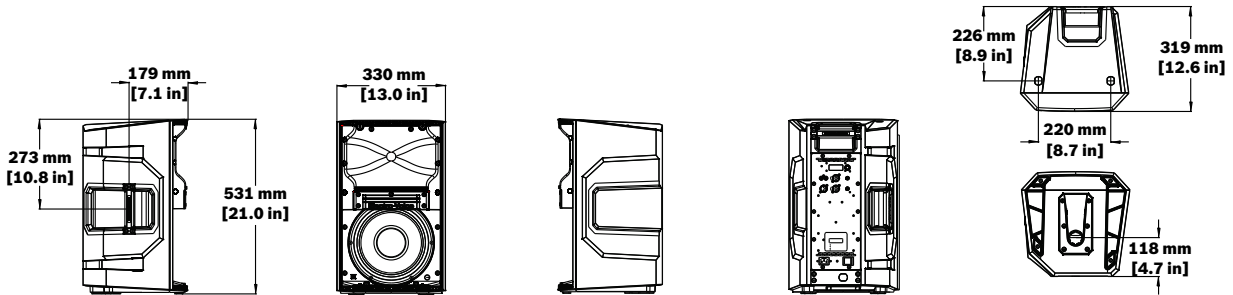


図 9.1: ELX200-10P の寸法

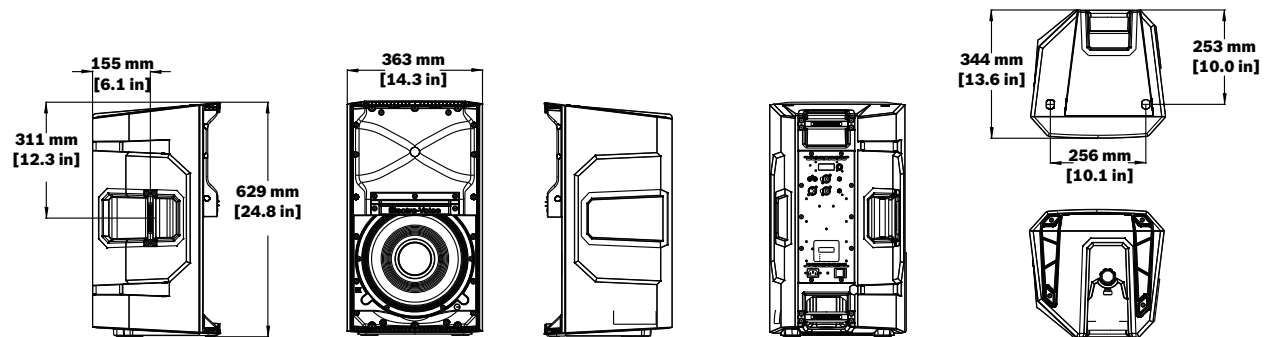


図 9.2: ELX200-12P の寸法

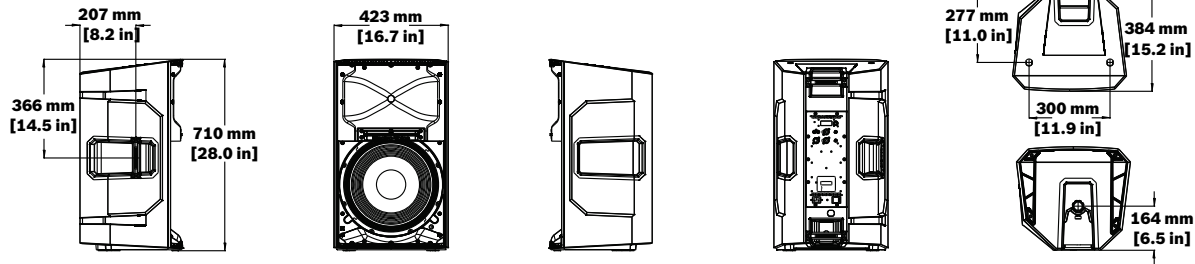


図 9.3: ELX200-15P の寸法

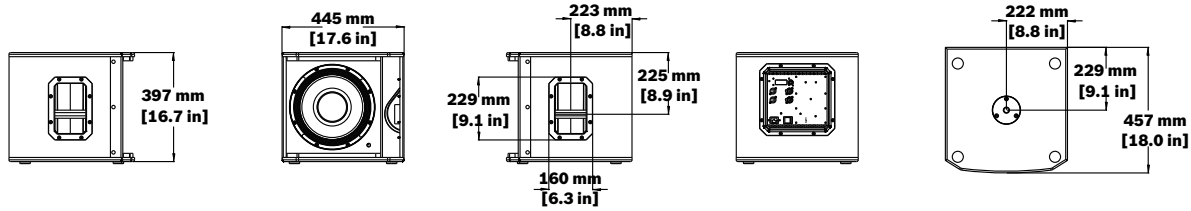


図 9.4: ELX200-12SP の寸法

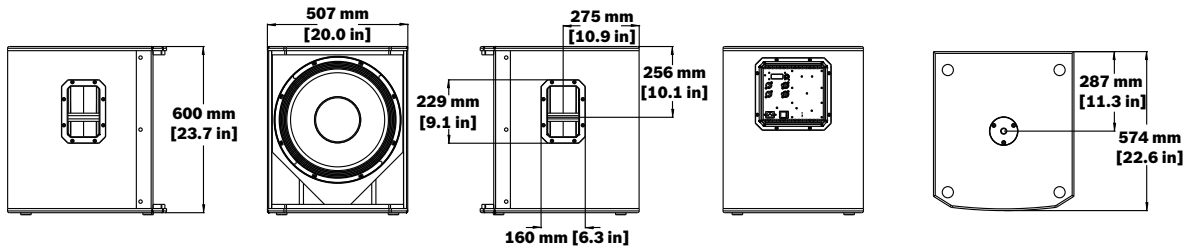


図 9.5: ELX200-18SP の寸法

9.2 周波数特性

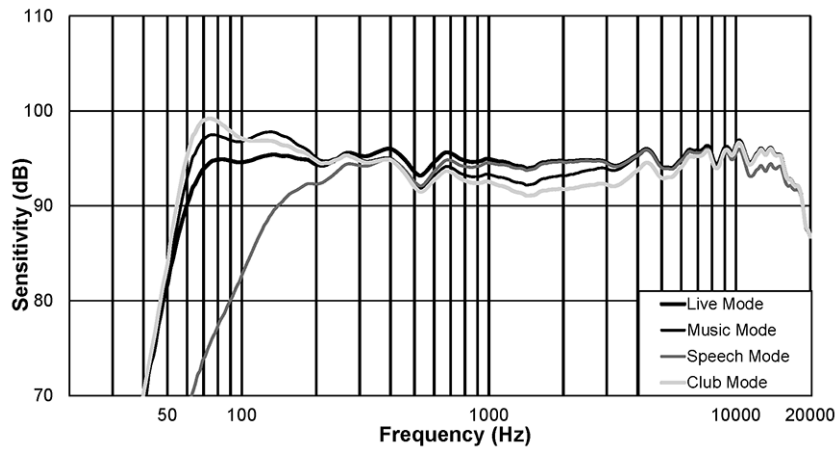


図 9.6: ELX200-10P 周波数特性 : LIVE、MUSIC、SPEECH、CLUB モード

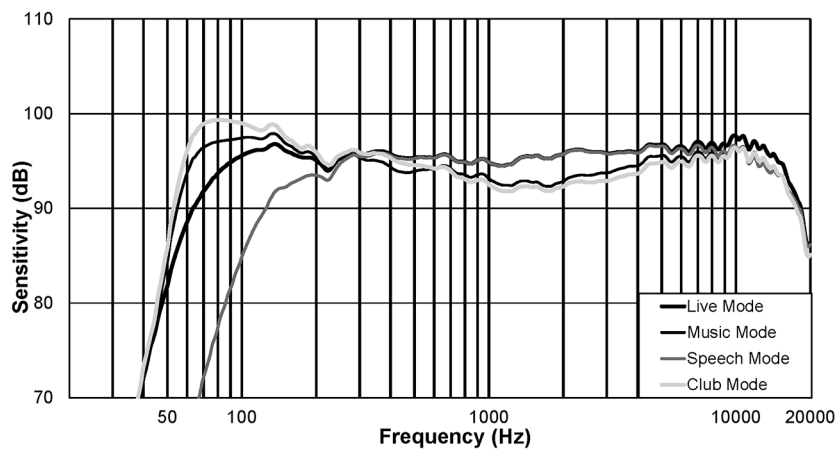


図 9.7: ELX200-12P 周波数特性 : LIVE、MUSIC、SPEECH、CLUB モード

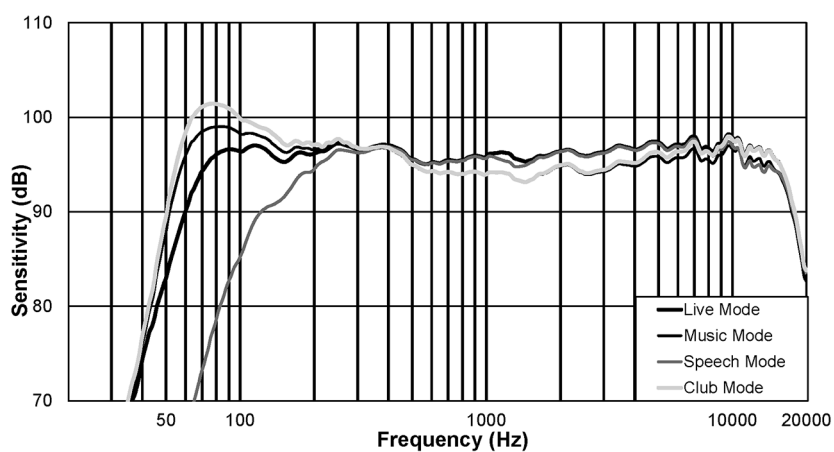


図 9.8: ELX200-15P 周波数特性 : LIVE、MUSIC、SPEECH、CLUB モード

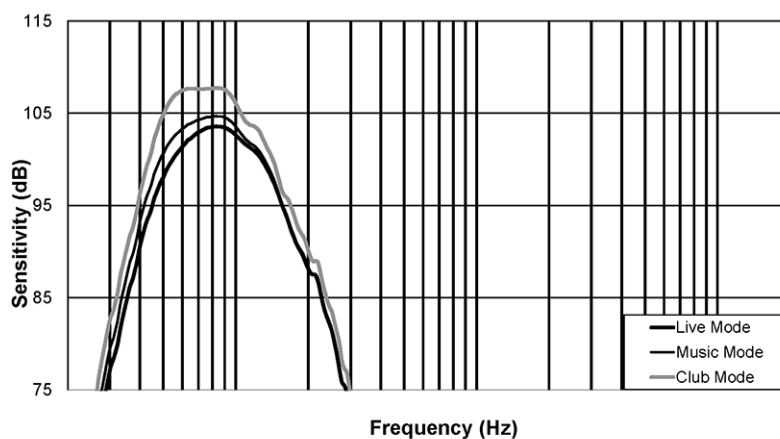


図 9.9: ELX200-12SP 周波数特性 : LIVE、MUSIC、SPEECH、CLUB モード

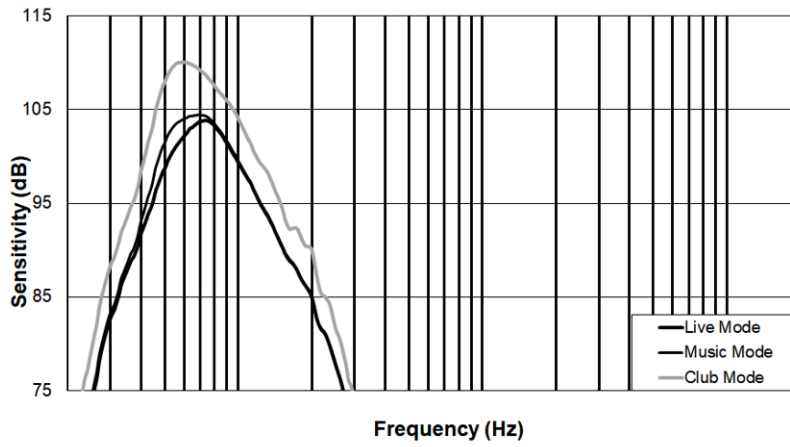
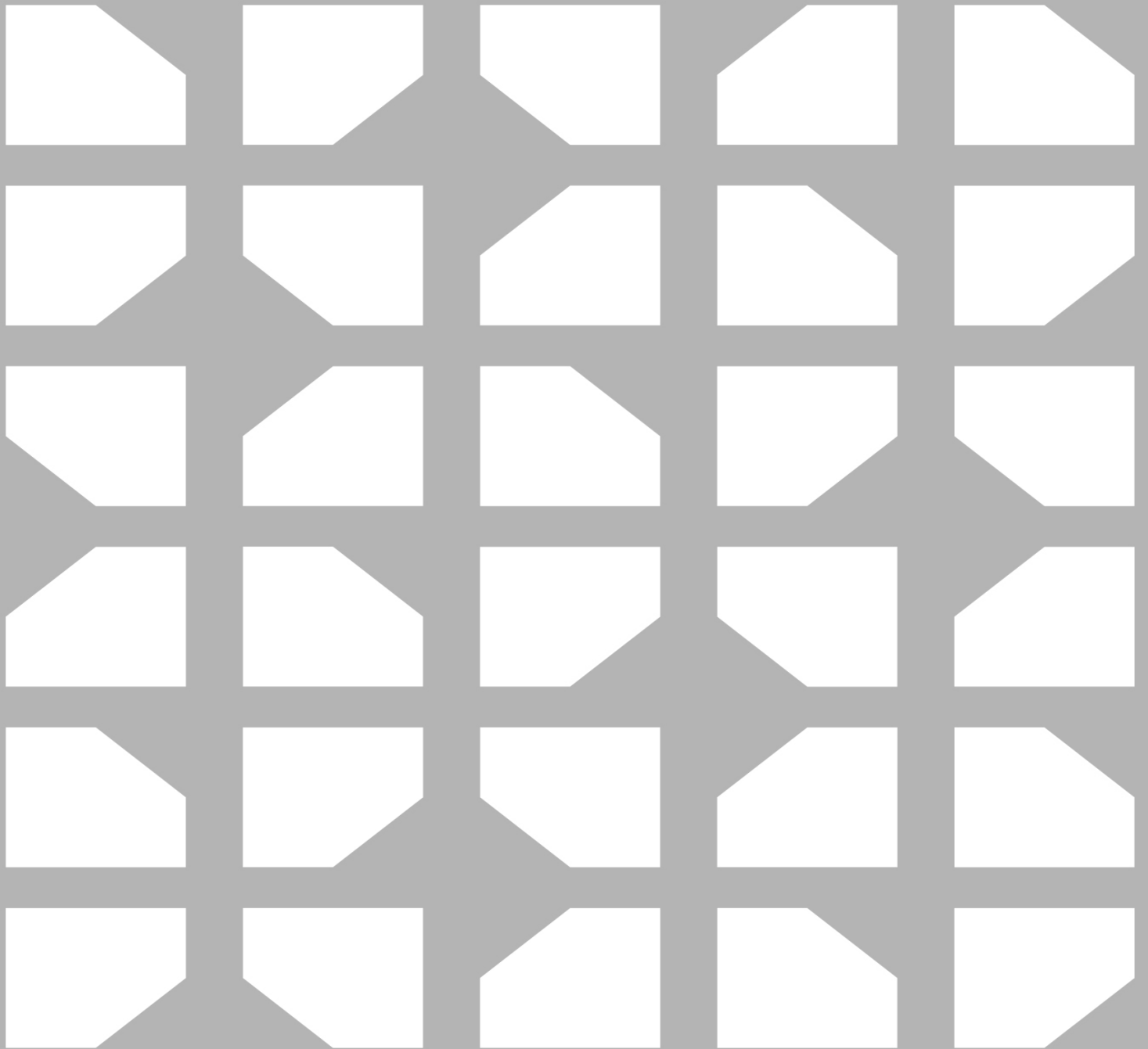


図 9.10: ELX200-18SP 周波数特性 : LIVE、MUSIC、SPEECH、CLUB モード



Electro-Voice Dynacord LLC

130 Perinton Parkway

Fairport, NY 14450

USA

www.electrovoice.com

© Electro Voice Dynacord 2026

EU importer:

EVI Audio GmbH

Sachsenring 60

94315 Straubing

Germany

© EVI Audio GmbH, 2026